

第20回

学生生活実態調査報告書

< 令和7年度 >

自然と調和するテクノロジーの発展を目指して

北見工業大学

第20回（令和7年度）学生生活実態調査報告書の発刊にあたって

学生委員会委員長

副学長 川村 みどり

令和7年度に実施した第20回学生生活実態調査の報告書をお届けします。

学生生活実態調査は、本学で学ぶ学部生、大学院生の生活や経済の状況、修学や課外活動の状況、さらには学生生活や勉学の支援制度などを把握して経年変化を分析することで、学生支援のための体制・制度や設備の改善・充実に資することを目的としています。これまでは隔年で実施してきましたが、諸般の事情で令和3年度は未実施となりました。このため、第18回（令和4年度）、第19回（令和5年度）とやや変則的な実施になりました。今回は通常の隔年実施に戻っています。前回同様学生委員会に学生生活実態調査専門委員会（委員長：亀田 貴雄教授、専門委員：小西 正朗 教授・澁谷 隆俊 准教授）を設置して調査を行いました。

今回の調査方法もWEB方式（CoursePower）で実施して、質問/設問数は前回調査と同じ31項目としました。また、回収率の向上のために、学部1～3年次の学生に対しては、必修科目の授業担当の教員に授業時間中に回答時間の確保を、また研究室に所属する学部4年次、大学院学生に対しては、指導教員を通じて研究打合せ時に回答時間の確保を依頼しました。また新たな試みとして二次元バーコードの入ったチラシを配布して、アクセスの簡便化を工夫しました。しかしながら、回答率は学部学生、大学院生共に前回調査から約15ポイントの減少という結果となりました。学生生活の実態をより正確に把握するために次回の調査では、さらに調査方法について検討することとします。

調査結果は、表やグラフといった統計情報とともに調査専門委員会委員による詳細な分析も記載されています。回答率は十分とは言えませんが、集計結果からは本学学生の生活の実態、及び前回からの変化の様子が伝わってきました。経済面では、仕送り「なし」の割合は、学部・大学院ともに前回より約5ポイント増加しました。それを補うためにアルバイトに従事している学生も多く、学部学生で10ポイント、大学院生で15ポイント前回調査よりも増加していました。大学院生では、TA・RAについてもアルバイトの一種として回答していますが、アルバイト収入が高額になっている学生比率が増加しており、学業との両立に懸念を覚えます。それに関連して、「自学・自習の時間」については、「30分以内」「1時間以内」と回答する比率が学部生で6割、大学院生でも3割となっており、「自学・自習の時間」をより長時間確保するのが望ましいと考えます。

食費の支出に関しては、学部学生、大学院生ともに「2万円以上4万円未満」の割合が最も高く、次いで「1万円以上2万円未満」でした。令和7年10月から12月まで試行的に実施している「100円朝食」のように学生の健康的な生活をサポートする方法を今後も探っていきたいと思っています。

大学への意見・要望に関しても教務関係から施設設備に渡るまで様々な声が寄せられました。率直な意見を寄せてくれた学生の皆さんに感謝するとともに、学生支援の取組に活かしていきたいと思えます。

また教務関連の要望は、授業アンケートを利用してより迅速に学生の声を届ける仕組みがあるので、それについても積極的に利用して欲しいと思えます。

アンケートの実施、結果の整理・分析におきましては、学生生活実態調査専門委員会の先生方並びに学生支援課の職員の方々に多大なるご尽力を頂きました。また、調査の実施にあたりましては、学生委員会委員の先生方ならびに授業担当教員、指導教員の皆様に大変ご協力頂きました。紙面をお借りして心からお礼申し上げます。

目 次

I. 調査の概要	1
II. 調査結果の概要	3
A. 基本的事項	3
B. 住居・通学	5
C. 生活状況	7
D. アルバイト	12
E. 修学状況	15
F. 課外活動	16
G. 学生生活相談	17
H. 卒業・修了後の進路等	19
I. 大学への意見・要望等一覧	20
III. 調査集計表	23
資料		
令和7年度（第20回）学生生活実態調査票	28

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本学学部学生および大学院生の学生生活支援および勉学支援を向上・充実させるため、学部学生および大学院生の生活状況、アルバイト、課外活動、修学状況、進路を把握し支援業務遂行のための参考資料とすることを目的に調査を行った。

2. 調査票の作成

令和6年4月の学生委員会において学生生活実態調査を実施することが決定し、同委員会委員3人による学生生活実態調査専門委員会が設置された。これに基づき同専門委員会で調査内容の検討を行い、令和6年10月の学生委員会において実施要項及び調査票を決定した。

3. 調査の対象

令和7年5月1日現在の在学している学部学生及び大学院学生

4. 調査の方法

今回の調査は、CoursePowerの「大学からお知らせ」に調査票を配置し学生が各自アクセスすることにより実施した。回答にあたり、1年次～3年次学生は必修科目の授業担当教員へ、4年次および大学院学生に対しては研究室の指導教員を通じてそれぞれ回答するよう依頼した。

5. 調査の時期

令和7年6月2日（月）～6月13日（金）

6. 調査結果の集計

CoursePowerのアンケート機能でCSVデータをダウンロードし、学生支援課で集計・取りまとめ作業を行った。

7. 調査の内容

- | | |
|----------|-----------------|
| A. 基本的事項 | F. 課外活動 |
| B. 住居・通学 | G. 学生生活相談 |
| C. 生活状況 | H. 卒業・修了後の進路等 |
| D. アルバイト | I. 大学への意見・要望等一覧 |
| E. 修学状況 | |

8. 回答状況

回答数は、学部学生507人（回答率29.3%）、大学院生（博士前期課程）50人（回答率15.5%）、大学院生（博士後期課程）10人（回答率22.2%）であった。

9. まとめ

令和6年8月に第1回の専門委員会を開催し、令和5年度実施した第19回学生生活実態調査集計結果に基づき検討し、今回も、CoursePower を利用することにより実施すること。設問2「専有する部屋の面積」の回答欄に「6. 不明」を追加し、前回実施した調査項目と同じ31問として実施することが決定している。

調査方法は前回 WEB による回答方式でも一定程度の回答率が得られることが証明されたため、前回同様 CoursePower のアンケート機能を使用することとした。回答率の向上のため、今回も学部1～3年次の学生に対しては、必修科目の授業担当の教員に授業時間の一部を利用し回答時間の確保を依頼した。研究室に所属する学部4年次、大学院学生に対しては、研究室の指導教員を通じて研究打合せの時間の一部を利用し回答時間の確保を依頼した。また、実態調査の広報体制として CampusSquare の全学掲示板への掲示、学生宛に個別メール送信、アトリウム等へのチラシ掲示を行った。新しい試みとして二次元バーコードの入ったチラシを作成・周知し調査書へのアクセスの簡便化を図った。

それらの方法を実施した結果、回答率は学部学生及び大学院生共に残念ながら前回調査から約15ポイント前後減少している。要因としては、必修科目の授業時間の一部を利用して協力を得ることは一定程度実施されているが、担当いただいた教員間で対応の温度差があったり、隔年実施のため十分実施内容が浸透しなかったことが想定される。また、授業アンケートを始めとした複数のアンケートが実施される学内の状況は変わっていないため学生がアンケート疲れしてしまうことも回答率上昇を妨げる一因として挙げられる。

集計結果に対しては、必要に応じて前回（令和5年度）および前々回（令和4年度）の調査結果と比較し、コメントを付している。

今後、この調査結果を積極的に利用いただき、学生生活支援および修学支援業務遂行のために有効活用されることを期待する。

最後に本調査目的を理解して協力していただいた学部学生および大学院学生の皆様にお礼申し上げます。

令和7年度学生生活実態調査専門委員会

委員長 亀田 貴雄（地球環境工学科）

専門委員 小西 正朗（地域未来デザイン工学科）

〃 澁谷 隆俊（地域未来デザイン工学科）

II. 調査結果の概要

様々な角度から学生生活の実態を把握するために、例年と同様に調査を行った。設問数は2023年度と同様、9項目31問に絞り込んで実施した。すべての設問について、学部学生、大学院生ともに前回の第19回調査（2023年度）と前々回の第18回調査（2022年度）との比較を行ってコメントを付した。各設問の回答率は、学部、大学院ともに回答数に対する回答割合としており、複数回答可とした設問については、特段、注釈がない限り、総回答数（延べ回答数）に対する回答割合を示していることをあらかじめ、お断りしておく。

なお、学部学生と大学院学生とは分けて集計するとともに、大学院学生については、総じて学部学生の結果と大きな違いは認められなかったため、特筆すべき部分以外については簡単にコメントし、記述回答も可能な限り掲載している。

また、今回の調査で学生から寄せられた意見・要望のうち、可能な限り今後の対応等について回答を行った。調査票の各項目の集計結果は、基礎資料として「III. 調査集計表」に一括して掲載した。

最後に、第20回2025年度学生生活実態調査票を巻末に資料として掲載した。

A. 基本的事項

今回の調査の回答率は、学部学生平均は29.3%、大学院生（博士前期課程）は15.5%、大学院生（博士後期課程）は23.3%であった。それぞれの前回（2023年度）の回答率は43.6%、33.2%、20.5%であったため、-14.3ポイント、-17.7ポイント、+2.8ポイントの変化となった。学部学生での過去2回の回答率を比較すると、2023年度が最も高く、次が今回、最も低かったのは2022年度であった。大学院生（博士前期課程）の回答率でも同様の傾向であった。調査の実施時期は2022年度が11月であったのに対して、2023年度と2025年度は6月に実施している。このため、今回の回答率が2023年度よりも低かった原因は実施時期の差ではなく、実態調査に対する学生への周知の差の可能性が考えられる。

今後、高い回答率を得るためには、学年全体またはコース全体の必修科目が多い前期に実施し、紙媒体やオンライン回答に限らず講義時間中に回答を求める時間を設定するなどの工夫が必要と考える。その際には各学年の必修講義担当教員の中で「学生への周知担当教員」を学生生活実態調査専門委員会で選定し、委員長から「実態調査に対する学生への周知依頼」を連絡し、学生への周知を徹底することが考えられる。大学院生に対しては、研究室を主宰する先生方への周知の徹底が必要である。

1. 学部学生

(1) 令和7年度回答状況

学年	調査対象数	回答数	回答率
1年次	414	215	51.9
2年次	437	126	28.8
3年次	399	72	18.1
4年次	483	94	19.5
計	1,733	507	29.3

(2) 過去3回の回答状況

回	実施年	調査対象数	回答数	回答率
第18回	2022年度	1,712	342	20.0
第19回	2023年度	1,695	739	43.6
第20回	2025年度	1,733	507	29.3
平均				31.0

(3) 所属別回答状況

学 科	地球環境工学科	地域未来デザイン工学科	計
調査対象数	800	932	1,732
1年次	回答数	44	215
2年次		73	126
3年次		30	72
4年次		41	94
計	319	188	507
回答率	39.9	20.2	

旧学科	社会環境	計
調査対象数	1	1
4年次	0	0
回答数	0	0
回答率	0	0

(4) 国籍(任意回答)

学年	日本	日本以外	計
1年次	204	9	213
2年次	124	1	125
3年次	67	2	69
4年次	91	3	94
計	486	15	501
回答率	97.0	3.0	

(5) 性別(任意回答)

学年	男	女	計
1年次	183	30	213
2年次	84	38	122
3年次	59	10	69
4年次	79	15	94
計	405	93	498
回答率	81.3	18.7	

2. 大学院学生

(1) 令和7年度回答状況

【博士前期課程】

学年	調査対象数	回答数	回答率
1年次	150	25	16.7
2年次	173	25	14.5
計	323	50	15.5

(3) 所属別回答状況

【博士前期課程】

プログラム	機械電気	社会環境	情報通信	応用化学	マネジメント	計
調査対象数	112	84	66	52	9	323
1年次	17	3	2	3	0	25
2年次						
計	29	10	7	4	0	50
回答率	25.9	11.9	10.6	7.7	0.0	

(2) 過去3回の回答状況

【博士前期課程】

回	実施年	調査対象数	回答数	回答率
第18回	2022年度	258	41	15.9
第19回	2023年度	280	93	33.2
第20回	2025年度	323	50	15.5
平均				21.5

(4) 国籍(任意回答)

【博士前期課程】

学年	日本	日本以外	計
1年次	25	0	25
2年次	23	1	24
計	48	1	49
回答率	98.0	2.0	

(5) 性別(任意回答)

【博士前期課程】

学年	男	女	計
1年次	22	3	25
2年次	21	3	24
計	43	6	49
回答率	87.8	12.2	

(1) 令和7年度回答状況

【博士後期課程】

学年	調査対象数	回答数	回答率
1年次	5	1	20.0
2年次	20	6	30.0
3年次	18	3	16.7
計	43	10	23.3

(2) 過去3回の回答状況

【博士後期課程】

回	実施年	調査対象数	回答数	回答率
第18回	2022年度	37	1	2.7
第19回	2023年度	39	8	20.5
第20回	2025年度	43	10	23.3
平均				15.5

(3) 所属別回答状況

【博士後期課程】

専攻	共創	生産基盤	寒冷地・環境	医療工学	計				
調査対象数	37	2	3	1	43				
1年次	1	—	—	—	1				
2年次						6	—	—	6
3年次						2	0	0	1
計	9	0	0	1	10				
回答率	24.3	0.0	0.0	100.0					

(4) 国籍(任意回答)

【博士後期課程】

学年	日本	日本以外	計
1年次	1	0	1
2年次	4	2	6
3年次	1	2	3
計	6	4	10
回答率	60.0	40.0	

(5) 性別(任意回答)

【博士後期課程】

学年	男	女	計
1年次	1	0	1
2年次	5	1	6
3年次	1	2	3
計	7	3	10
回答率	70.0	30.0	

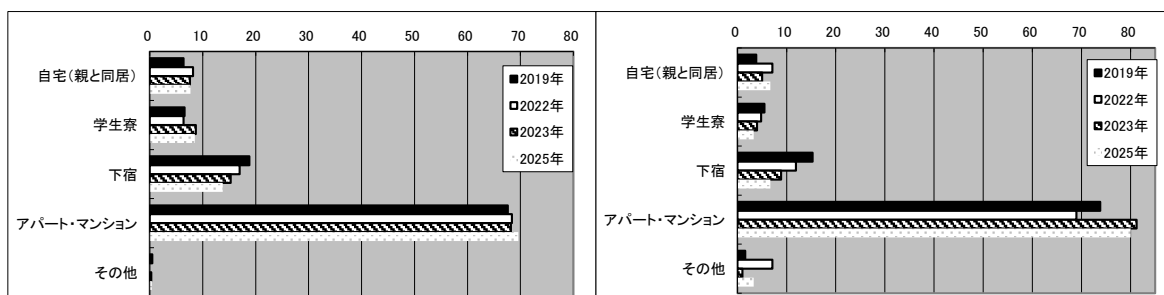
B. 住居・通学

住居種別（B1）では、この3回の調査でいずれも自宅に居住する学生は学部生、大学院生ともに4～8 %程度であり、学生寮・下宿・アパート・マンションに居住する学生が9割以上を占めている。その中で下宿に居住する学生の割合が徐々に低下し、その分アパート・マンションの割合が増加している。学生寮も学部学生では若干増加している。自宅と学生寮を除く部屋の広さ（B2）は、学部生、大学院生ともに6.1畳以上の広さのカテゴリー3つがそれぞれ20%前後となっている。学部学生では8.1～10畳以下の割合が最も多く、大学院生では10.1畳以上が最も多かった。住居の満足度（B3）は、学部学生と大学院生で60～70%で、過去3回とほぼ同様の回答であった。

通学方法（B4、B5）については、冬季間以外（B4）の徒歩と自転車による通学者の合計が冬季間（B5）の徒歩の通学者の割合とほぼ一致しており、学部生と大学院生の9割程度が徒歩圏内に居住していることがわかる。なお、バス通学は大学院生では0%であるが、学部学生では冬季間以外は1.2%で、冬季には3.2%になった。自動車通学の割合は学部学生は冬季間以外は約6%、大学院は5%であり、冬季間にはそれぞれ約4%、10%になった。

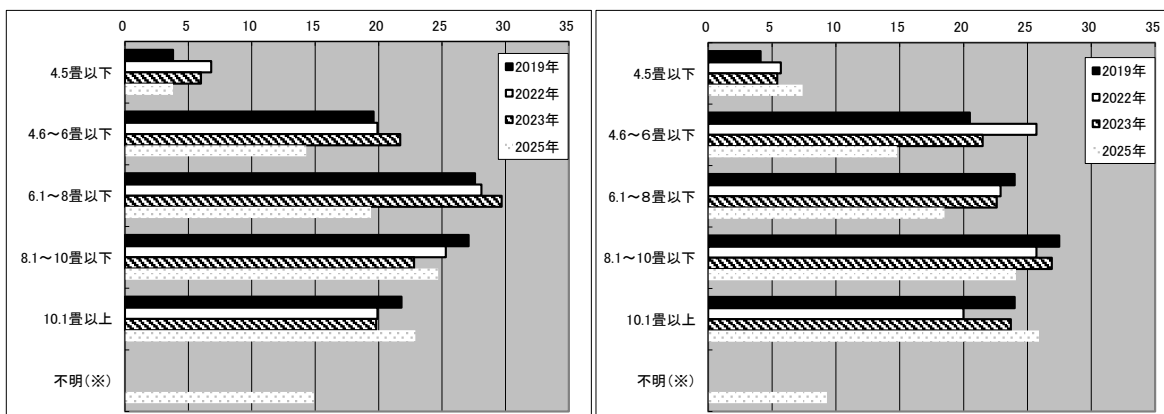
B1 1/31 住居(種別)(%)

	[学部学生]				[大学院生(前・後期)]			
	2019年	2022年	2023年	2025年	2019年	2022年	2023年	2025年
自宅(親と同居)	6.4	8.2	7.6	7.7	3.8	7.1	5.0	6.7
学生寮	6.6	6.4	8.7	8.5	5.5	4.8	4.0	3.3
下宿	18.8	17.0	15.3	13.8	15.3	11.9	8.9	6.7
アパート・マンション	67.6	68.4	68.2	69.6	73.8	69.0	81.2	80.0
その他	0.5	0.0	0.3	0.4	1.6	7.1	1.0	3.3



B2 2/31 専有する部屋の面積(自宅・学生寮を除く)(%)【選択肢一部追加】

	[学部学生] ※2025年から「不明」の選択肢を追加				[大学院生(前・後期)] ※2025年から「不明」の選択肢を追加			
	2019年	2022年	2023年	2025年	2019年	2022年	2023年	2025年
4.5畳以下	3.8	6.8	6.0	3.8	4.1	5.7	5.4	7.4
4.6～6畳以下	19.6	19.9	21.7	14.3	20.5	25.7	21.5	14.8
6.1～8畳以下	27.6	28.1	29.7	19.4	24.0	22.9	22.6	18.5
8.1～10畳以下	27.1	25.3	22.8	24.7	27.5	25.7	26.9	24.1
10.1畳以上	21.8	19.9	19.8	22.9	24.0	20.0	23.7	25.9
不明(※)	—	—	—	14.9	—	—	—	9.3

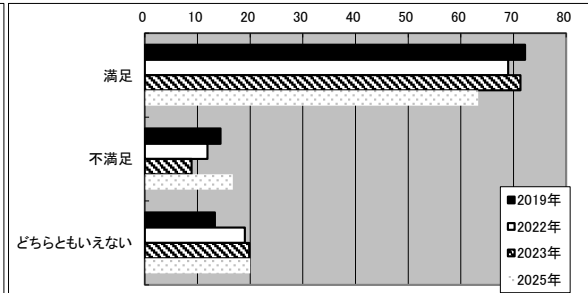
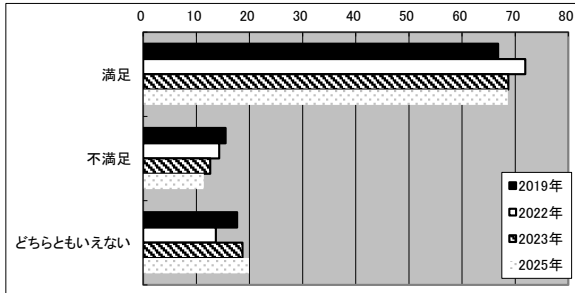


B3 3/31 住居の満足度(自宅・学生寮を除く)(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
満足	66.8	71.9	68.7	68.6	満足	72.2	69.0	71.3	63.3
不満足	15.5	14.3	12.6	11.4	不満足	14.4	11.9	8.9	16.7
どちらともいえない	17.7	13.7	18.7	19.9	どちらともいえない	13.3	19.0	19.8	20.0

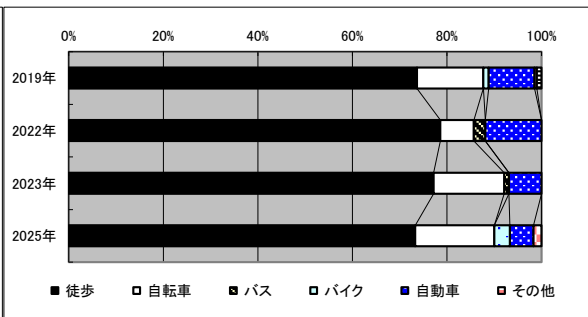
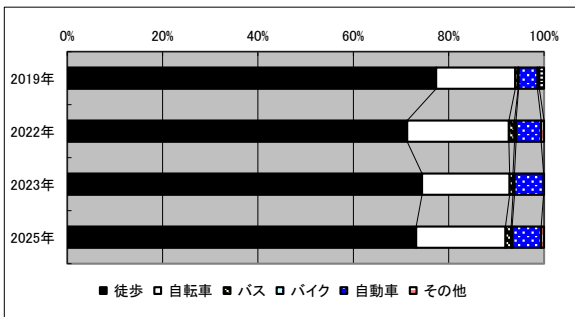


B4 4/31 冬季間以外の通学方法(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
徒歩	78.2	71.3	74.4	73.2	徒歩	74.3	78.6	77.2	73.3
自転車	16.8	21.3	18.4	18.7	自転車	14.2	7.1	14.9	16.7
バス	0.6	1.2	0.7	1.2	バス	0.0	2.4	1.0	0.0
バイク	0.1	0.3	0.3	0.2	バイク	1.1	0.0	0.0	3.3
自動車	4.0	5.3	6.1	6.1	自動車	9.8	11.9	6.9	5.0
その他	0.4	0.6	0.1	0.6	その他	0.5	0.0	0.0	1.7

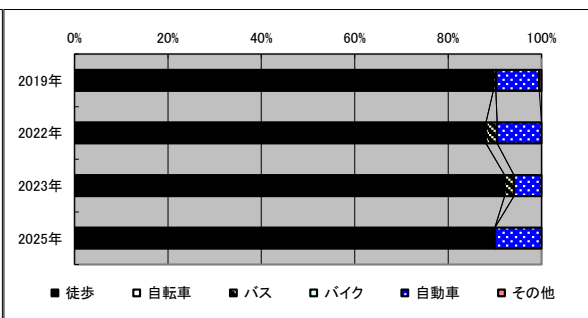
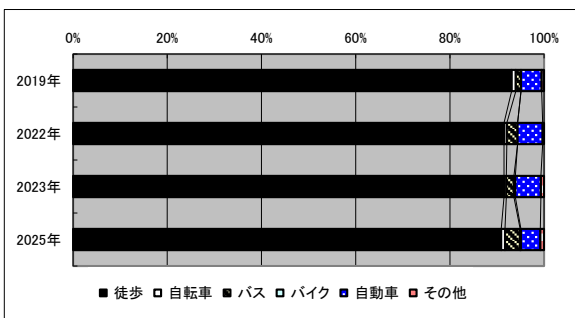


B5 5/31 冬季間の通学方法(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
徒歩	93.2	91.5	91.5	90.9	徒歩	89.6	88.1	92.1	90.0
自転車	0.9	0.6	0.5	0.8	自転車	0.0	0.0	0.0	0.0
バス	1.1	2.3	1.6	3.2	バス	0.5	2.4	2.0	0.0
バイク	0.0	0.0	0.3	0.2	バイク	0.0	0.0	0.0	0.0
自動車	4.4	5.3	5.4	4.1	自動車	9.3	9.5	5.9	10.0
その他	0.5	0.3	0.7	0.8	その他	0.5	0.0	0.0	0.0



C. 生活状況

仕送り額 (C1) が「なし」の割合は、学部学生で29.0%であり、前回より4.6ポイント増加した。しかし大学院学生では40.0%であり、前回より5.3ポイント増加しており、これらの学生は、奨学金やアルバイトで生活費をまかなっていることを示している。

奨学金 (C2) が「なし」の学生は、学部学生で58.4%、大学院生で60.0%おり、これは奨学金をもらっていない学生の割合であり、残りの学生は日本学生支援機構奨学金をはじめ、各種奨学金を受けていることを示している。学部学生は「4万円以上6万円未満」の割合が最も高かった。このことは、日本学生支援機構の各種奨学金 (給付奨学金、貸与奨学金) の平均受給額が「4万円以上6万円未満」の金額帯に収まることに起因する。大学院生の「8万円以上10万円未満」の割合は11.7%で前回に比べて2.8ポイント増加した。この増加により大学院生で最も高い割合は前回の「4万円以上6万円未満」から「8万円以上10万円未満」に変化した。このことは、2年前の調査時と比べ諸物価が高騰している影響が表れているものと思われる。

アルバイト収入額 (C3) では、「なし」が学部生では35.3%、大学院生では16.7%で共に前回から11-12ポイントの大幅な減少が見られた。一方、アルバイト収入ありの学部学生では「4万円以上6万円未満」が15.4%と最も高く、大学院生では「2万円以上4万円未満」「4万円以上6万円未満」「6万円以上8万円未満」が同程度で、それぞれ約20%であった。また、アルバイト収入が「6万円以上」の学生も学部生で2割程度、大学院生で4割近くおり、アルバイト収入とアルバイト時間との相関性を考えると、こうした学生が学業を全うできているのか、分析する必要がある。

その他の収入 (C4) は、なしが学部生では84.0%、大学院生では75.0%であった。

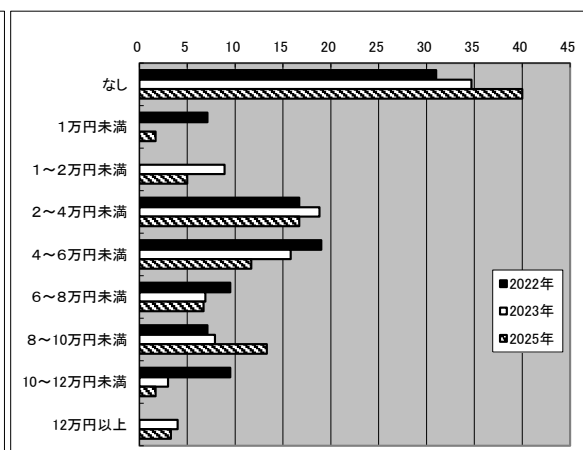
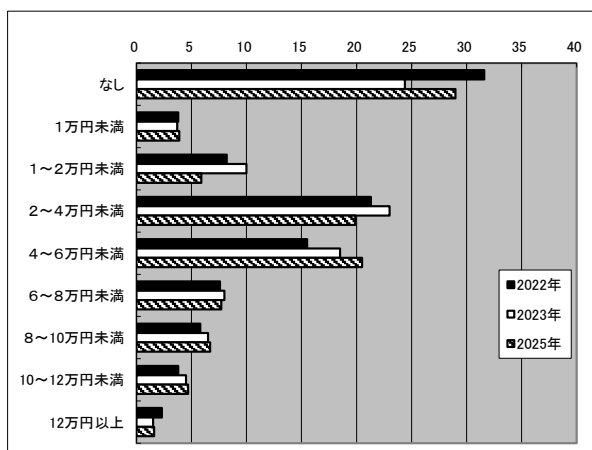
C1 6/31 仕送り(%)

[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	31.6	24.4	29.0
1万円未満	3.8	3.7	3.9
1～2万円未満	8.2	10.0	5.9
2～4万円未満	21.3	23.0	19.9
4～6万円未満	15.5	18.5	20.5
6～8万円未満	7.6	8.0	7.7
8～10万円未満	5.8	6.5	6.7
10～12万円未満	3.8	4.5	4.7
12万円以上	2.3	1.5	1.6

[大学院生(前・後期)]

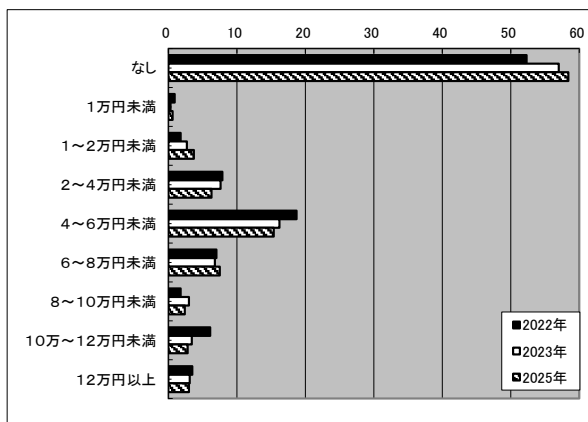
	2022年	2023年	2025年
なし	31.0	34.7	40.0
1万円未満	7.1	0.0	1.7
1～2万円未満	0.0	8.9	5.0
2～4万円未満	16.7	18.8	16.7
4～6万円未満	19.0	15.8	11.7
6～8万円未満	9.5	6.9	6.7
8～10万円未満	7.1	7.9	13.3
10～12万円未満	9.5	3.0	1.7
12万円以上	0.0	4.0	3.3



C2 7/31 奨学金(%)

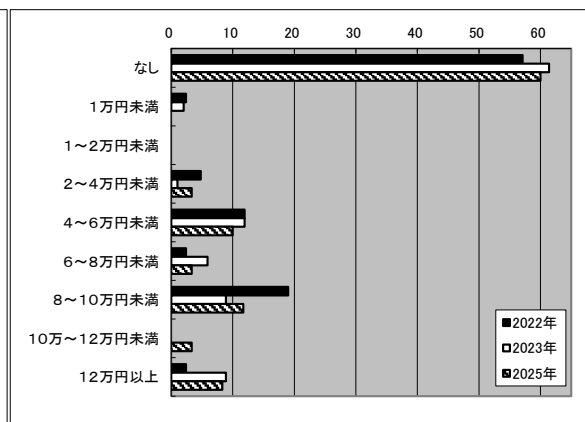
[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	52.3	57.0	58.4
1万円未満	0.9	0.3	0.6
1～2万円未満	1.8	2.7	3.7
2～4万円未満	7.9	7.6	6.3
4～6万円未満	18.7	16.2	15.4
6～8万円未満	7.0	6.8	7.5
8～10万円未満	1.8	3.0	2.4
10万～12万円未満	6.1	3.4	2.8
12万円以上	3.5	3.1	3.0



[大学院生(前・後期)]

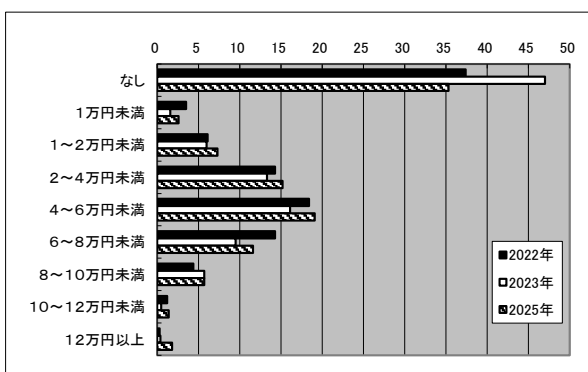
	2022年	2023年	2025年
なし	57.1	61.4	60.0
1万円未満	2.4	2.0	0.0
1～2万円未満	0.0	0.0	0.0
2～4万円未満	4.8	1.0	3.3
4～6万円未満	11.9	11.9	10.0
6～8万円未満	2.4	5.9	3.3
8～10万円未満	19.0	8.9	11.7
10万～12万円未満	0.0	0.0	3.3
12万円以上	2.4	8.9	8.3



C3 8/31 アルバイト(%)

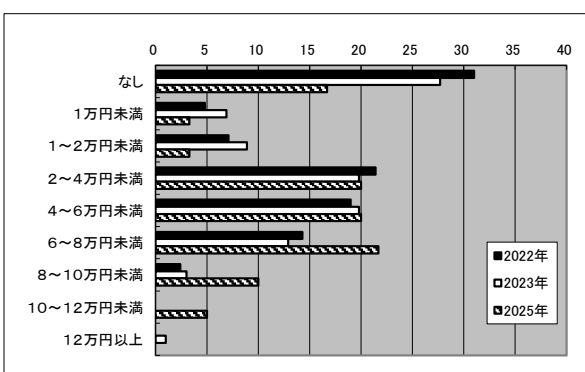
[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	37.4	47.0	35.3
1万円未満	3.5	1.6	2.6
1～2万円未満	6.1	6.0	7.3
2～4万円未満	14.3	13.3	15.2
4～6万円未満	18.4	16.1	19.1
6～8万円未満	14.3	9.5	11.6
8～10万円未満	4.4	5.7	5.7
10～12万円未満	1.2	0.5	1.4
12万円以上	0.3	0.4	1.8



[大学院生(前・後期)]

	2022年	2023年	2025年
なし	31.0	27.7	16.7
1万円未満	4.8	6.9	3.3
1～2万円未満	7.1	8.9	3.3
2～4万円未満	21.4	19.8	20.0
4～6万円未満	19.0	19.8	20.0
6～8万円未満	14.3	12.9	21.7
8～10万円未満	2.4	3.0	10.0
10～12万円未満	0.0	0.0	5.0
12万円以上	0.0	1.0	0.0



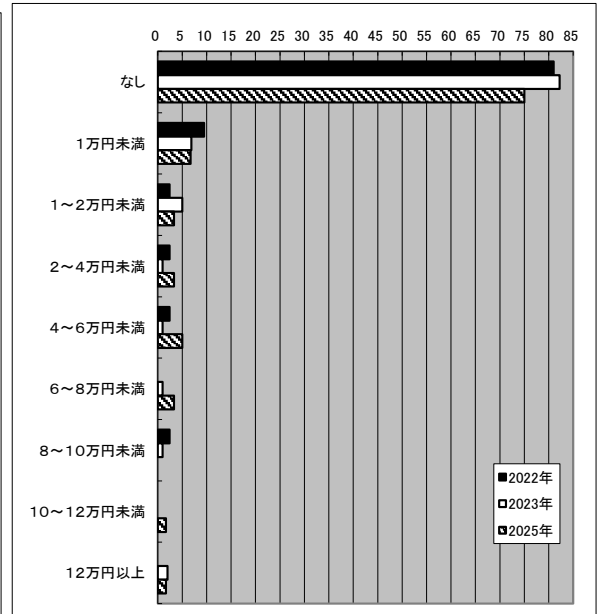
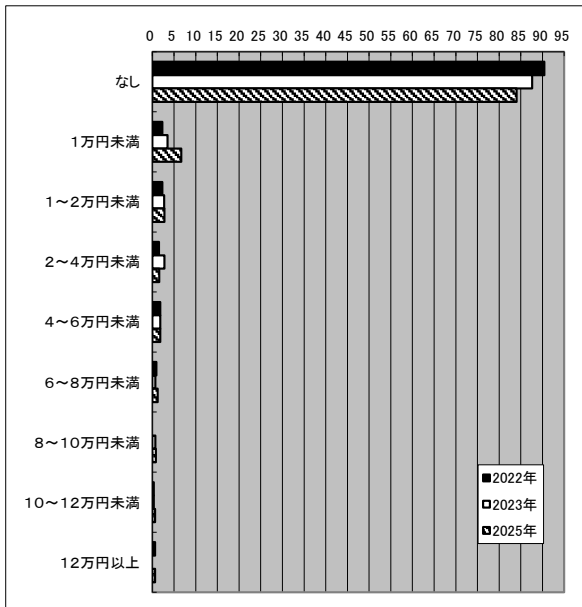
C4 9/31 その他の収入(%)

[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	90.4	87.6	84.0
1万円未満	2.3	3.5	6.7
1～2万円未満	2.3	2.7	2.8
2～4万円未満	1.5	2.8	1.6
4～6万円未満	1.8	1.8	1.8
6～8万円未満	0.9	0.7	1.2
8～10万円未満	0.0	0.7	0.8
10～12万円未満	0.3	0.3	0.6
12万円以上	0.6	0.0	0.6

[大学院生(前・後期)]

	2022年	2023年	2025年
なし	81.0	82.2	75.0
1万円未満	9.5	6.9	6.7
1～2万円未満	2.4	5.0	3.3
2～4万円未満	2.4	1.0	3.3
4～6万円未満	2.4	1.0	5.0
6～8万円未満	0.0	1.0	3.3
8～10万円未満	2.4	1.0	0.0
10～12万円未満	0.0	0.0	1.7
12万円以上	0.0	2.0	1.7



住居費の支出(C5)については、学部学生では「4万円以上6万円未満」の割合が最も高く、38.9%であった。大学院生で最も高い割合は「2万円以上4万円未満」で45.0%であった。大学院生は前々回の調査から継続して「2万円以上4万円未満」の割合が増加し、「4万円以上6万円未満」の割合が減少している。一方、自宅生を示す「なし」が学部学生で8.9%、大学院生で5.0%であり、前回と同程度の割合であった。

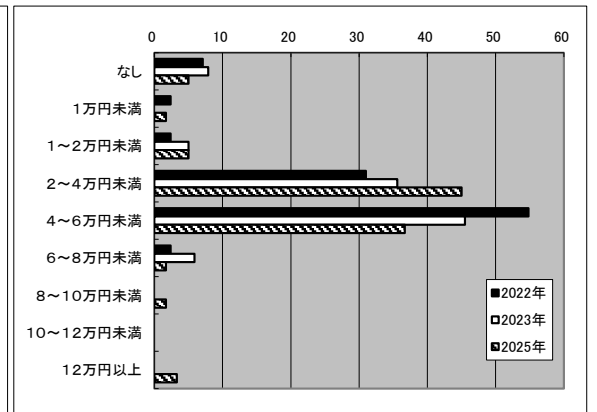
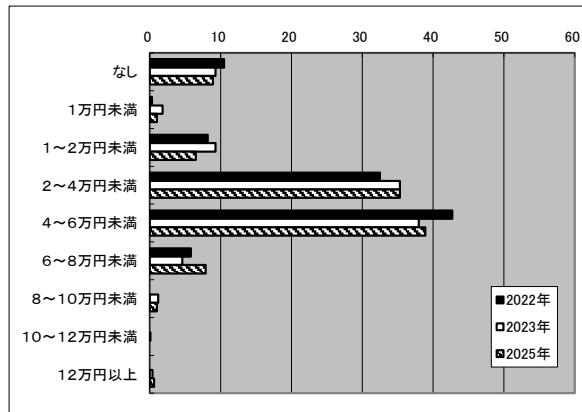
C5 10/31 住居費の支出(%)

[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	10.5	9.3	8.9
1万円未満	0.3	1.8	1.0
1～2万円未満	8.2	9.3	6.5
2～4万円未満	32.5	35.3	35.3
4～6万円未満	42.7	38.0	38.9
6～8万円未満	5.8	4.6	7.9
8～10万円未満	0.0	1.2	1.0
10～12万円未満	0.0	0.1	0.0
12万円以上	0.0	0.4	0.6

[大学院生(前・後期)]

	2022年	2023年	2025年
なし	7.1	7.9	5.0
1万円未満	2.4	0.0	1.7
1～2万円未満	2.4	5.0	5.0
2～4万円未満	31.0	35.6	45.0
4～6万円未満	54.8	45.5	36.7
6～8万円未満	2.4	5.9	1.7
8～10万円未満	0.0	0.0	1.7
10～12万円未満	0.0	0.0	0.0
12万円以上	0.0	0.0	3.3



食費の支出（C6）に関しては、学部学生、大学院生ともに「2万円以上4万円未満」の割合が最も高く、次いで「1万円以上2万円未満」であった。教養費及び教材費（C7）では、「1万円未満」が学部学生では53.6%、大学院生では56.7%と最も高く、例年の傾向と変わらなかった。通信費（電話、FAX、インターネット）（C8）では、「1万円未満」が最も高く、学部学生で54.4%、大学院生で60.0%であった。その他の支出（C9）では「なし」、「1万円未満」、「1万円以上2万円未満」の割合が凡そ7割であった。これらの結果から推察される学生の支出の平均的なモデルケースは、住居費（光熱水料を含めるか含めないかは回答者の解釈によると思われる）5万円、食費2～4万円、教養費等1万円、通信費1万円、その他1万円でトータル約10～12万円、といったものである。

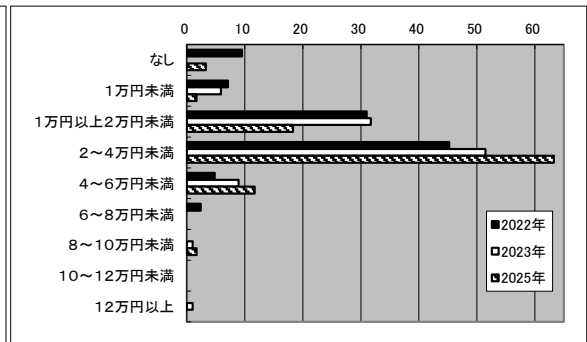
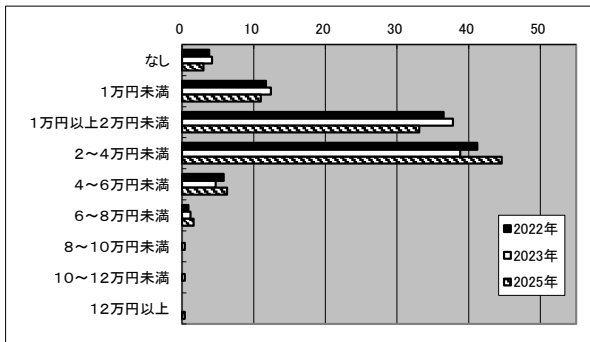
C6 11/31 食費の支出(%)

[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	3.8	4.2	3.0
1万円未満	11.7	12.4	11.0
1万円以上2万円未満	36.5	37.8	33.1
2～4万円未満	41.2	38.8	44.6
4～6万円未満	5.8	4.7	6.3
6～8万円未満	0.9	1.2	1.6
8～10万円未満	0.0	0.4	0.0
10～12万円未満	0.0	0.4	0.0
12万円以上	0.0	0.0	0.4

[大学院生(前・後期)]

	2022年	2023年	2025年
なし	9.5	0.0	3.3
1万円未満	7.1	5.9	1.7
1万円以上2万円未満	31.0	31.7	18.3
2～4万円未満	45.2	51.5	63.3
4～6万円未満	4.8	8.9	11.7
6～8万円未満	2.4	0.0	0.0
8～10万円未満	0.0	1.0	1.7
10～12万円未満	0.0	0.0	0.0
12万円以上	0.0	1.0	0.0



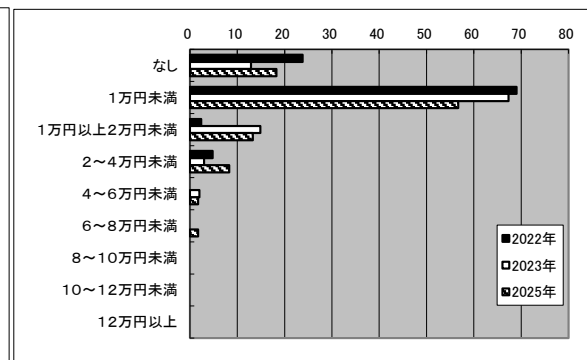
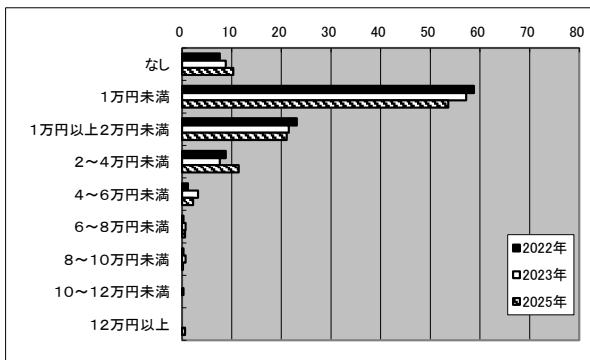
C7 12/31 教養費及び教材費(%)

[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	7.6	8.8	10.3
1万円未満	58.8	57.2	53.6
1万円以上2万円未満	23.1	21.5	21.1
2～4万円未満	8.8	7.6	11.4
4～6万円未満	1.2	3.2	2.2
6～8万円未満	0.3	0.7	0.6
8～10万円未満	0.3	0.7	0.2
10～12万円未満	0.0	0.3	0.0
12万円以上	0.0	0.0	0.6

[大学院生(前・後期)]

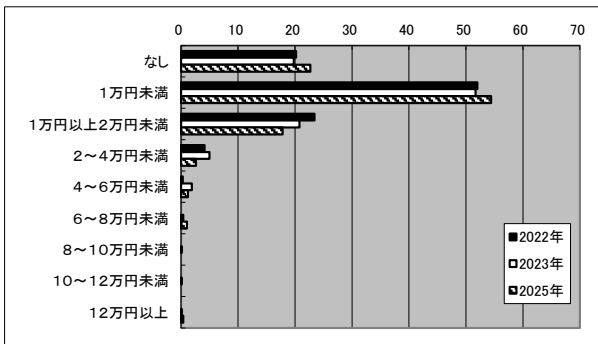
	2022年	2023年	2025年
なし	23.8	12.9	18.3
1万円未満	69.0	67.3	56.7
1万円以上2万円未満	2.4	14.9	13.3
2～4万円未満	4.8	3.0	8.3
4～6万円未満	0.0	2.0	1.7
6～8万円未満	0.0	0.0	1.7
8～10万円未満	0.0	0.0	0.0
10～12万円未満	0.0	0.0	0.0
12万円以上	0.0	0.0	0.0



C8 13/31 通信費(電話、FAX、インターネット)(%)

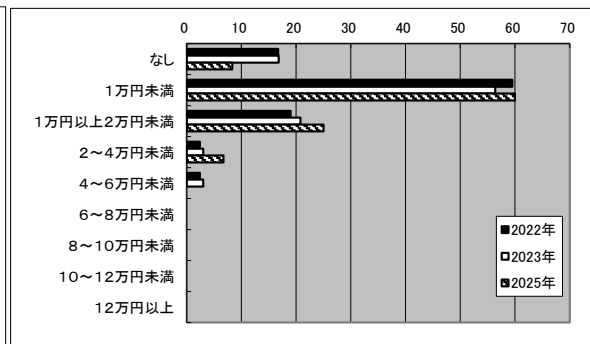
[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	20.2	19.8	22.7
1万円未満	52.0	51.7	54.4
1万円以上2万円未満	23.4	20.8	17.8
2～4万円未満	4.1	5.0	2.6
4～6万円未満	0.3	1.9	1.2
6～8万円未満	0.0	0.4	1.0
8～10万円未満	0.0	0.1	0.0
10～12万円未満	0.0	0.1	0.0
12万円以上	0.0	0.1	0.4



[大学院生(前・後期)]

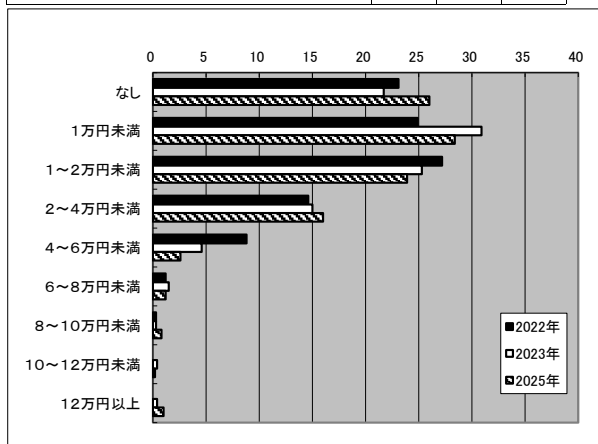
	2022年	2023年	2025年
なし	16.7	16.8	8.3
1万円未満	59.5	56.4	60.0
1万円以上2万円未満	19.0	20.8	25.0
2～4万円未満	2.4	3.0	6.7
4～6万円未満	2.4	3.0	0.0
6～8万円未満	0.0	0.0	0.0
8～10万円未満	0.0	0.0	0.0
10～12万円未満	0.0	0.0	0.0
12万円以上	0.0	0.0	0.0



C9 14/31 その他の支出(%)

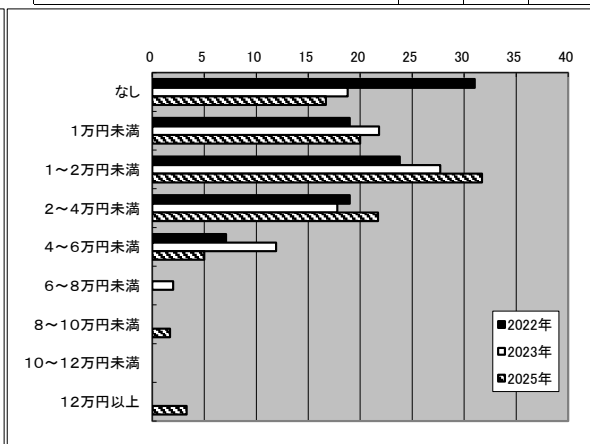
[学部学生]

	2022年	2023年	2025年
なし	23.1	21.7	26.0
1万円未満	24.9	30.9	28.4
1～2万円未満	27.2	25.3	23.9
2～4万円未満	14.6	15.0	16.0
4～6万円未満	8.8	4.6	2.6
6～8万円未満	1.2	1.5	1.2
8～10万円未満	0.3	0.3	0.8
10～12万円未満	0.0	0.4	0.2
12万円以上	0.0	0.4	1.0



[大学院生(前・後期)]

	2022年	2023年	2025年
なし	31.0	18.8	16.7
1万円未満	19.0	21.8	20.0
1～2万円未満	23.8	27.7	31.7
2～4万円未満	19.0	17.8	21.7
4～6万円未満	7.1	11.9	5.0
6～8万円未満	0.0	2.0	0.0
8～10万円未満	0.0	0.0	1.7
10～12万円未満	0.0	0.0	0.0
12万円以上	0.0	0.0	3.3



D. アルバイト

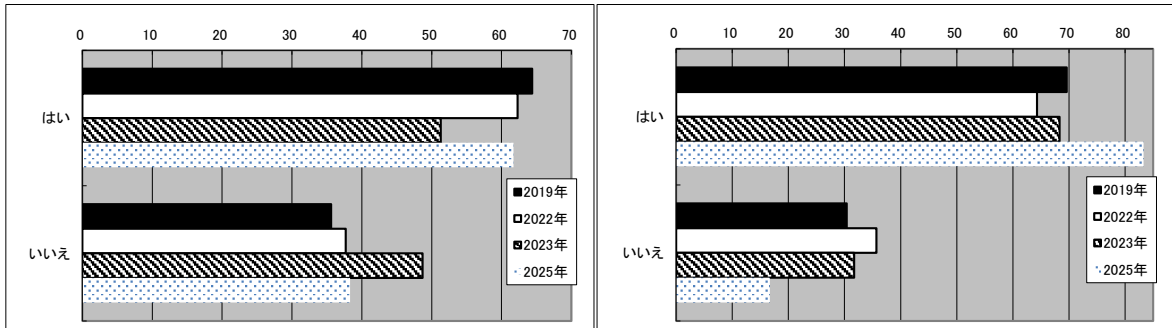
アルバイトを現在行っている学生の割合（D1）は、学部学生で61.7%で前回より10.4ポイント増加し、大学院生で83.3%と15ポイント増加した。

D1 15/31 アルバイトを行っているか(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
はい	64.4	62.3	51.3	61.7	はい	69.6	64.3	68.3	83.3
いいえ	35.6	37.7	48.7	38.3	いいえ	30.4	35.7	31.7	16.7



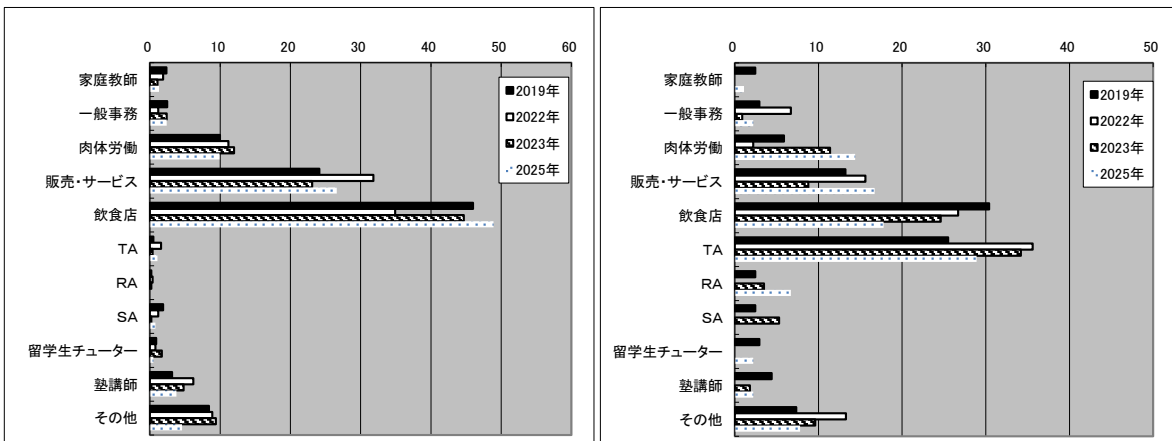
アルバイトの種類（D2）については、学部学生では「飲食店」が最多であり、次いで「販売・サービス」で両者を合わせると75.5%であった。一方、大学院生では「TA」が最多であり「飲食店」、「販売・サービス」と続いた。他の種類については過去の調査結果とおおむね同様の傾向である。大学院生での「TA」、「飲食店」の割合が、前回の調査と同様、減少する一方で、「販売・サービス」、「肉体労働」の割合が増加した。

D2 16/31 アルバイトの種類(%)【複数回答可】

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

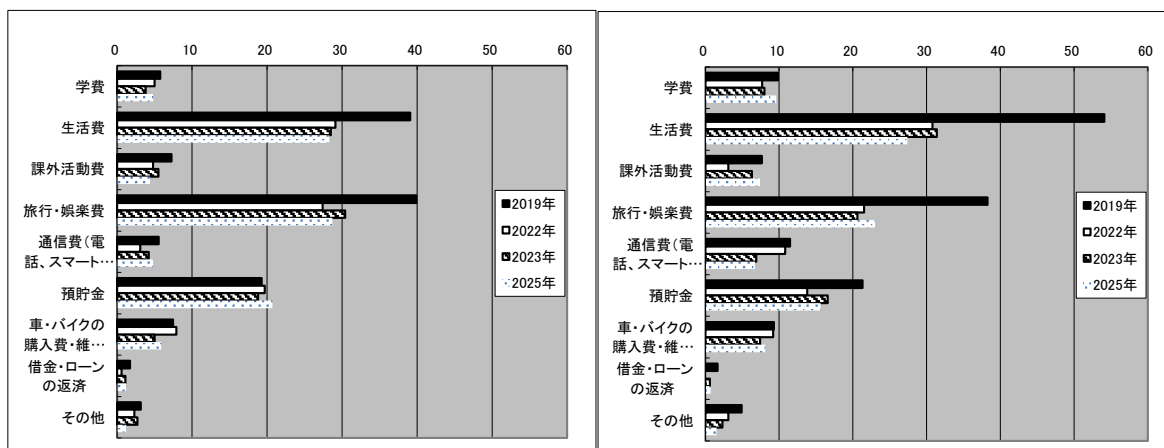
	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
家庭教師	2.4	1.9	1.1	1.3	家庭教師	2.5	0.0	0.0	1.1
一般事務	2.5	1.2	2.4	2.4	一般事務	2.9	6.7	0.9	2.2
肉体労働	10.0	11.2	12.0	9.9	肉体労働	5.9	2.2	11.4	14.4
販売・サービス	24.1	31.8	23.1	26.6	販売・サービス	13.2	15.6	8.8	16.7
飲食店	46.0	34.9	44.7	48.9	飲食店	30.4	26.7	24.6	17.8
TA	0.5	1.6	0.4	1.1	TA	25.5	35.6	34.2	28.9
RA	0.2	0.4	0.2	0.0	RA	2.5	0.0	3.5	6.7
SA	1.9	1.2	0.2	0.8	SA	2.5	0.0	5.3	0.0
留学生チューター	0.9	0.8	1.7	0.5	留学生チューター	2.9	0.0	0.0	2.2
塾講師	3.2	6.2	4.8	3.8	塾講師	4.4	0.0	1.8	2.2
その他	8.4	8.9	9.4	4.6	その他	7.4	13.3	9.6	7.8



アルバイト収入の主な支出目的（D3）は、学部学生・大学院生ともに「生活費」と「旅行・娯楽費」であり、合わせて5割以上を占め、前回とほとんど同じであった。

D3 17/31 アルバイトで得た収入の支出目的(%)【複数回答可】

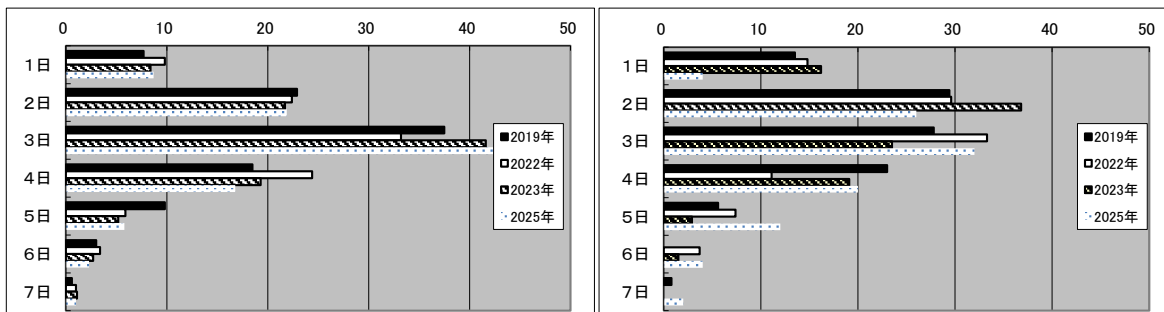
	[学部学生]				[大学院生(前・後期)]				
	2019年	2022年	2023年	2025年	2019年	2022年	2023年	2025年	
学費	5.8	5.0	3.8	4.8	学費	9.8	7.7	8.0	9.6
生活費	39.1	29.1	28.5	28.3	生活費	54.1	30.8	31.4	27.4
課外活動費	7.2	4.8	5.5	4.4	課外活動費	7.7	3.1	6.3	7.4
旅行・娯楽費	39.9	27.4	30.4	28.7	旅行・娯楽費	38.3	21.5	20.6	23.0
通信費(電話、スマートフォン、インターネット回線等)	5.5	3.1	4.2	4.8	通信費(電話、スマートフォン、インターネット回線等)	11.5	10.8	6.9	6.7
預貯金	19.3	19.7	18.8	20.7	預貯金	21.3	13.8	16.6	15.6
車・バイクの購入費・維持費	7.5	7.9	5.0	5.9	車・バイクの購入費・維持費	9.3	9.2	7.4	8.1
借金・ローンの返済	1.7	0.6	1.1	1.2	借金・ローンの返済	1.6	0.0	0.6	0.7
その他	3.1	2.3	2.7	1.2	その他	4.9	3.1	2.3	1.5



1週間当たりの従事日数（D4）は、学部学生と大学院生共に第1位は「3日」、次いで「2日」であった。大学院生の従業日数4日以上の割合は38.0%と、前回の23.5%から14.5ポイント増加した。

D4 18/31 1週間当たりの従事日数(%)

	[学部学生]				[大学院生(前・後期)]				
	2019年	2022年	2023年	2025年	2019年	2022年	2023年	2025年	
1日	7.7	9.8	8.4	8.7	1日	13.5	14.8	16.2	4.0
2日	22.9	22.4	21.7	21.9	2日	29.4	29.6	36.8	26.0
3日	37.5	33.2	41.6	43.5	3日	27.8	33.3	23.5	32.0
4日	18.5	24.4	19.3	16.8	4日	23.0	11.1	19.1	20.0
5日	9.8	5.9	5.2	5.8	5日	5.6	7.4	2.9	12.0
6日	3.0	3.4	2.7	2.3	6日	0.0	3.7	1.5	4.0
7日	0.6	1.0	1.1	1.0	7日	0.8	0.0	0.0	2.0



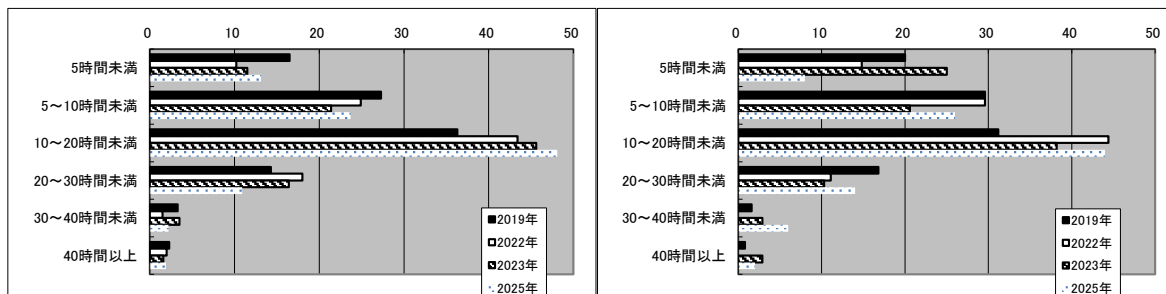
1週間あたりの総従事時間（D5）でみると、学部学生・大学院生ともに「10～20時間未満」が最も多い。大学院生の総従事時間20時間以上の割合は22.0%と、前回の16.1%から5.9ポイント増加した。

D5 19/31 1週間当たりの総従事時間(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
5時間未満	16.5	10.2	11.5	13.1	5時間未満	20.0	14.8	25.0	8.0
5～10時間未満	27.3	24.9	21.4	23.7	5～10時間未満	29.6	29.6	20.6	26.0
10～20時間未満	36.3	43.4	45.6	48.1	10～20時間未満	31.2	44.4	38.2	44.0
20～30時間未満	14.3	18.0	16.4	10.9	20～30時間未満	16.8	11.1	10.3	14.0
30～40時間未満	3.3	1.5	3.5	2.2	30～40時間未満	1.6	0.0	2.9	6.0
40時間以上	2.3	2.0	1.6	1.9	40時間以上	0.8	0.0	2.9	2.0

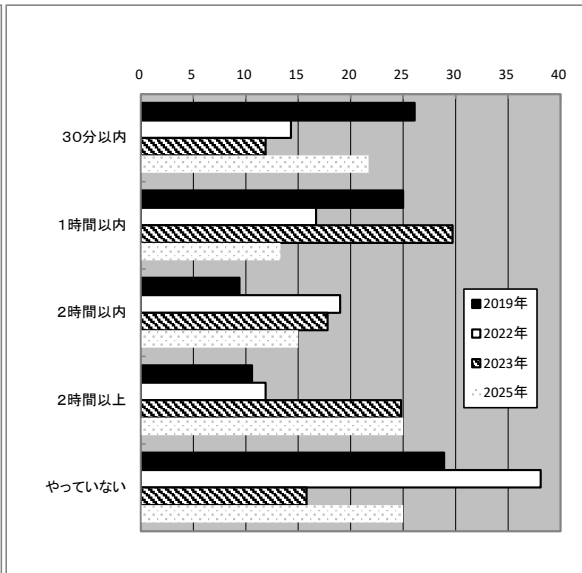
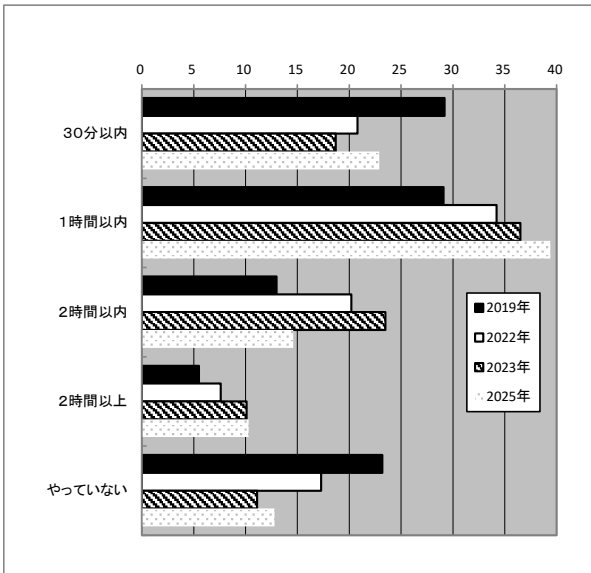


E. 修学状況

「自学・自習の時間」については、学部生は「1時間程度」が増加している。一方、「やっていない」「2時間以内」が減少している。大学院生は「やっていない」が増減があるものの1/4程度であった。大学院の自習時間は明確な傾向が認められない (E1)。「自学・自習において分からない箇所があった場合」については、学部では「友人に質問する」が圧倒的に多く半分近い (E2)。続いて「教科担当教員」、「その他」となっており、これら3つで8割以上を占める。大学院生もほぼ同様の傾向を示している。学部生、大学院生ともに「質問できる人がいない」も一定数いる。

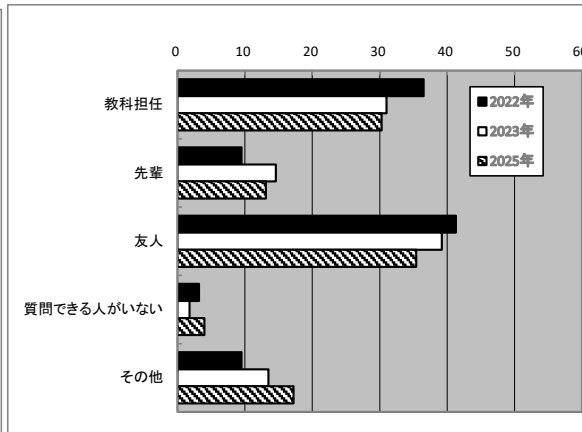
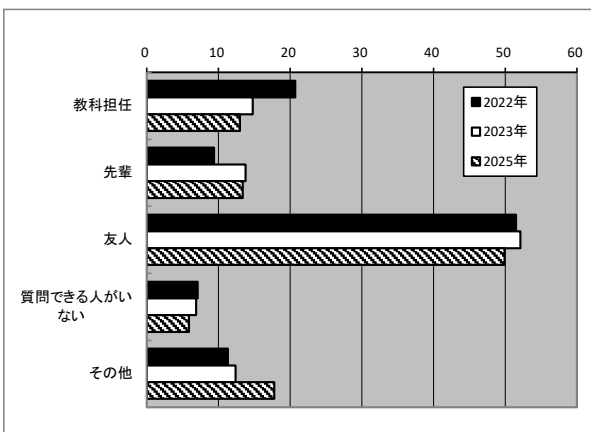
E1 20/31 自学・自習の時間(1日平均)(%)

	[学部学生]				[大学院生(前・後期)]			
	2019年	2022年	2023年	2025年	2019年	2022年	2023年	2025年
30分以内	29.2	20.8	18.7	22.9	26.1	14.3	11.9	21.7
1時間以内	29.1	34.2	36.5	39.4	25.0	16.7	29.7	13.3
2時間以内	13.0	20.2	23.5	14.6	9.4	19.0	17.8	15.0
2時間以上	5.5	7.6	10.1	10.3	10.6	11.9	24.8	25.0
やっていない	23.2	17.3	11.1	12.8	28.9	38.1	15.8	25.0



E2 21/31 自学自習における相談相手(%)

	[学部学生]				[大学院生(前・後期)]				
	2019年	2022年	2023年	2025年	2019年	2022年	2023年	2025年	
教科担任	—	20.7	14.8	13.0	教科担任	—	36.5	31.0	30.3
先輩	—	9.4	13.8	13.4	先輩	—	9.5	14.6	13.1
友人	—	51.5	52.1	49.9	友人	—	41.3	39.2	35.4
質問できる人がいない	—	7.1	6.9	5.9	質問できる人がいない	—	3.2	1.8	4.0
その他	—	11.3	12.4	17.8	その他	—	9.5	13.5	17.2



F. 課外活動

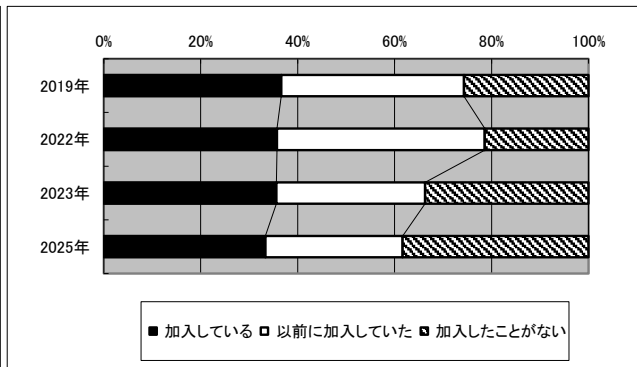
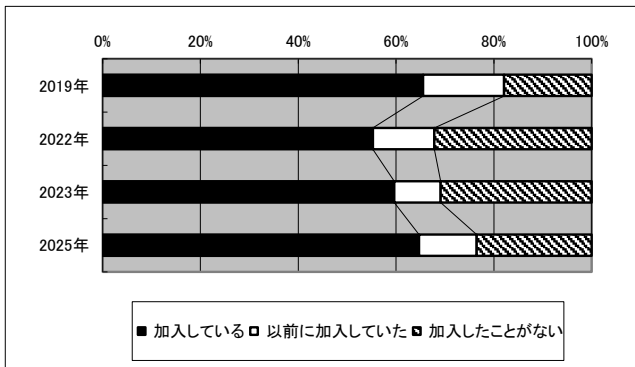
サークル加入率は、学部生のおよそ3分の2が加入している（F1）。一方、大学院生は3分の1が加入しており、学部生に比べて加入率は少なく、以前は加入していたものの辞めた割合が学部生よりも20～30ポイントも多い。大学院への進学を気に研究活動に専念している学生が一定数いることを示している。

F1 22/31 サークル加入率(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
加入している	65.5	55.3	59.7	64.7	加入している	36.6	35.7	35.6	33.3
以前に加入していた	16.6	12.6	9.5	11.8	以前に加入していた	37.7	42.9	30.7	28.3
加入したことがない	17.9	32.2	30.9	23.5	加入したことがない	25.7	21.4	33.7	38.3



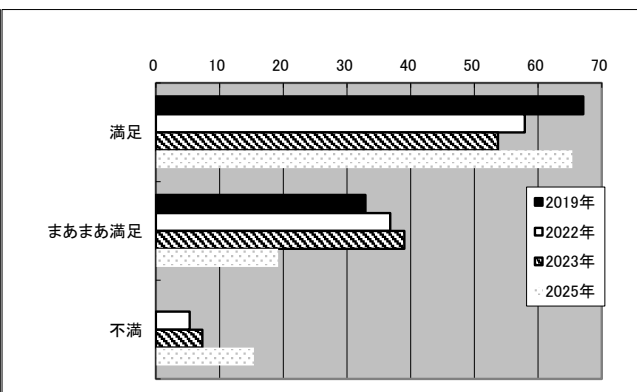
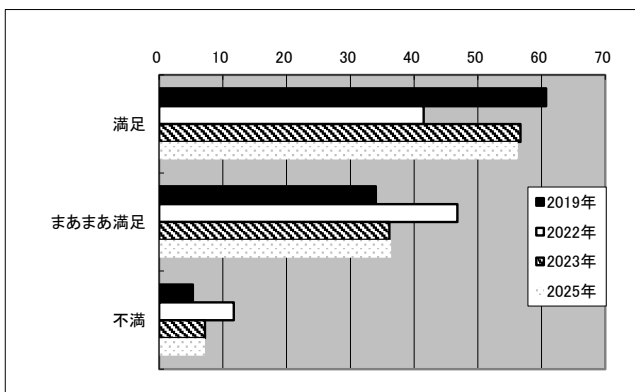
サークルに「満足している」と「まあまあ満足している」を合わせた割合は、学部学生も大学院生も9割を超え、高い数字を示している（F2）。

F2 23/31 サークルの満足度(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
満足	60.7	41.5	56.7	56.3	満足	67.1	57.9	53.7	65.4
まあまあ満足	34.0	46.8	36.1	36.4	まあまあ満足	32.9	36.8	39.0	19.2
不満	5.3	11.7	7.2	7.2	不満	0.0	5.3	7.3	15.4



G. 学生生活相談

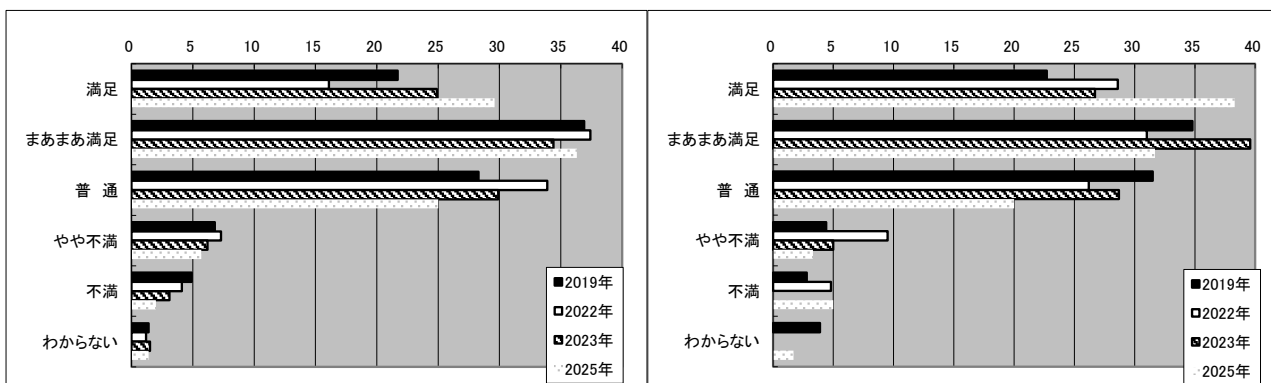
「学生生活の満足度」については、「満足」と「まあまあ満足」を合わせて約5割の学部生が概ね満足としている（G1）。「普通」から「不満」の割合は若干減少しており、満足度は向上している結果となっている。大学院生も学部生と同様の傾向を示している。

G1 24/31 学生生活の満足度(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
満足	21.7	16.1	24.9	29.6	満足	22.7	28.6	26.7	38.3
まあまあ満足	36.9	37.4	34.4	36.3	まあまあ満足	34.8	31.0	39.6	31.7
普通	28.3	33.9	29.9	25.0	普通	31.5	26.2	28.7	20.0
やや不満	6.8	7.3	6.2	5.7	やや不満	4.4	9.5	5.0	3.3
不満	4.9	4.1	3.1	2.0	不満	2.8	4.8	0.0	5.0
わからない	1.4	1.2	1.5	1.4	わからない	3.9	0.0	0.0	1.7



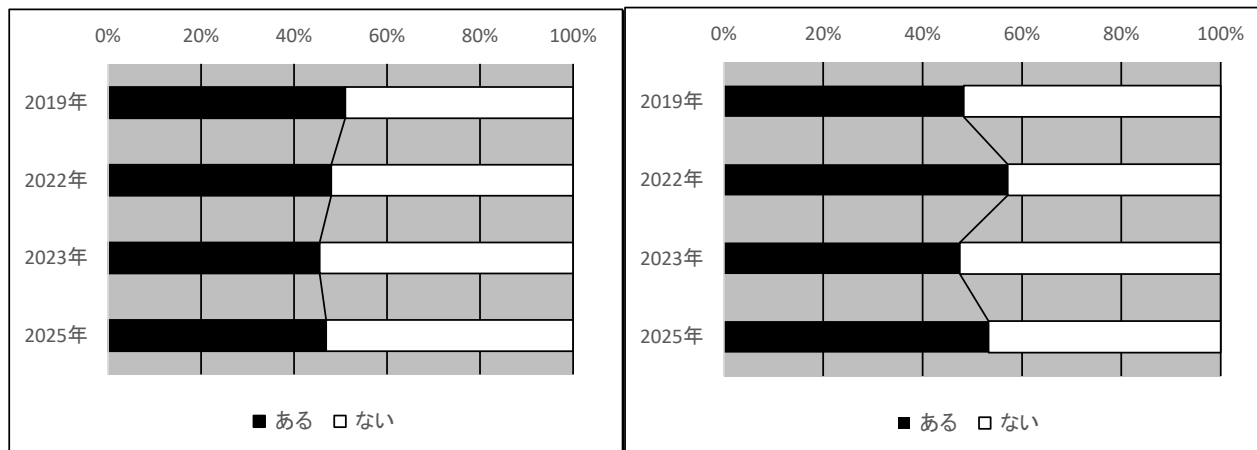
「現在の不安や悩み」については、学部と大学院ともに4から5割の学生が不安や悩みがあると回答しており学部、大学院ともに減少している（G2）。「不安や悩みの内容」は、学部、大学院ともに「将来の進路のこと」が一番多く、「勉学のこと」、「自分の性格や能力のこと」、「経済的なこと」が続くのは過去の調査結果と同様の傾向を示している（G3）。「セクシャル・ハラスメント」「アカデミック・ハラスメント」はごく少数が回答している。「経済的なこと」は近年微増傾向にある。「不安や悩みの対処法」は、「自分一人で考え対処する」、「先輩や友人、知人に相談する」がほぼ同程度、次に「家族に相談する」の順に多いが、「なりゆきにかかせる」と回答した学生も学部、大学院ともに1割強程度いる結果となっており、こちらも過去の調査結果と大きな傾向の変化は見られない。「担任、指導教員、母校の先生等に相談」は学部生と比べて大学院生の割合が高く、研究室配属後は指導教員への依存度が高まることを示している（G4）。

G2 25/31 現在の不安や悩み(%)

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
ある	51.0	48.0	45.5	46.9	ある	48.3	57.1	47.5	53.3
ない	49.0	52.0	54.5	53.1	ない	51.7	42.9	52.5	46.7

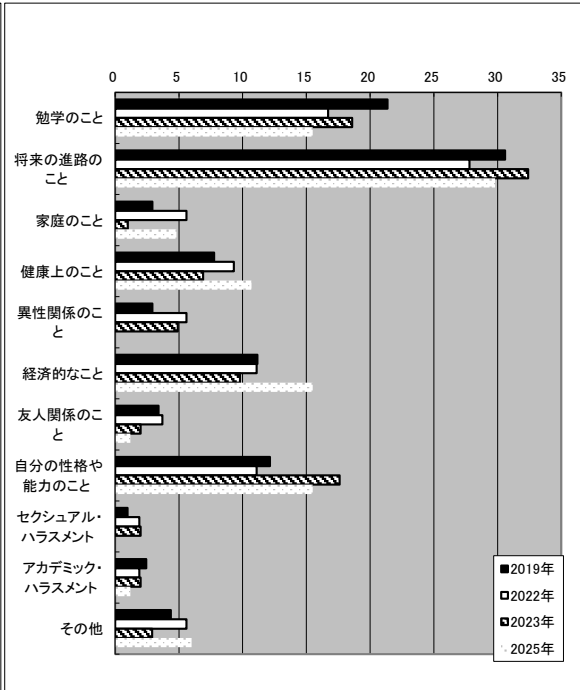
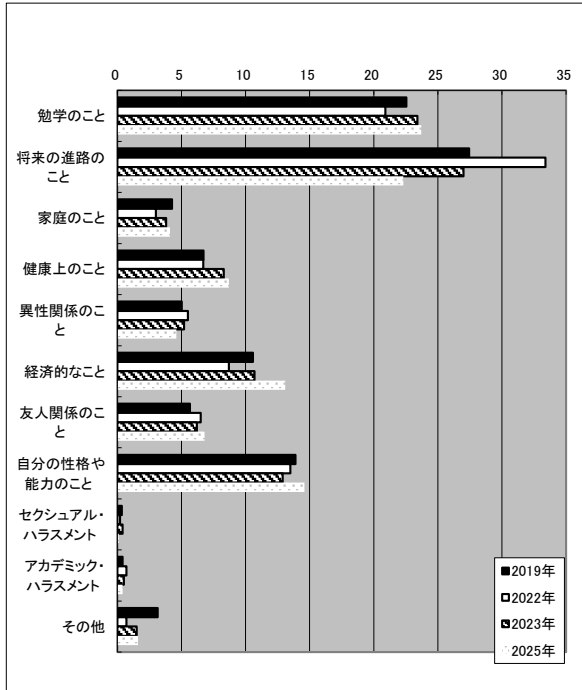


G3 26/31 不安や悩みの内容(%)【複数回答可】

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
勉学のこと	22.5	20.9	23.4	23.7	勉学のこと	21.4	16.7	18.6	15.5
将来の進路のこと	27.4	33.4	27.0	22.3	将来の進路のこと	30.6	27.8	32.4	29.8
家庭のこと	4.3	3.0	3.8	4.1	家庭のこと	2.9	5.6	1.0	4.8
健康上のこと	6.7	6.7	8.3	8.7	健康上のこと	7.8	9.3	6.9	10.7
異性関係のこと	5.0	5.5	5.2	4.6	異性関係のこと	2.9	5.6	4.9	0.0
経済的なこと	10.6	8.7	10.7	13.1	経済的なこと	11.2	11.1	9.8	15.5
友人関係のこと	5.7	6.5	6.2	6.8	友人関係のこと	3.4	3.7	2.0	1.2
自分の性格や能力のこと	13.9	13.5	12.9	14.6	自分の性格や能力のこと	12.1	11.1	17.6	15.5
セクシュアル・ハラスメント	0.4	0.2	0.4	0.1	セクシュアル・ハラスメント	1.0	1.9	2.0	0.0
アカデミック・ハラスメント	0.4	0.7	0.5	0.4	アカデミック・ハラスメント	2.4	1.9	2.0	1.2
その他	3.2	0.7	1.5	1.6	その他	4.4	5.6	2.9	6.0

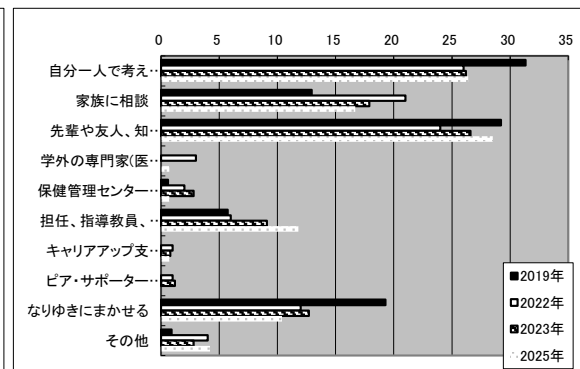
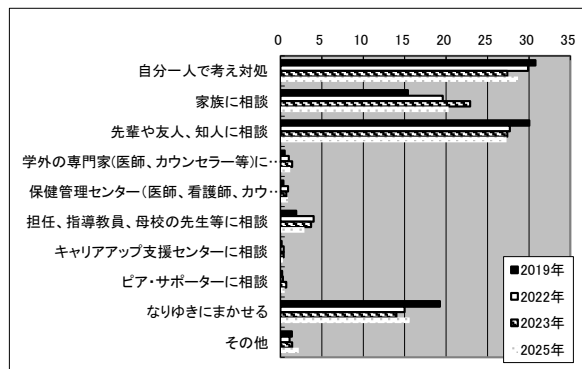


G4 27/31 不安や悩みの対処方法(%)【複数回答可】

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
自分一人で考え対処	30.8	29.9	27.4	28.7	自分一人で考え対処	31.3	26.0	26.2	26.4
家族に相談	15.4	19.6	22.9	20.3	家族に相談	13.0	21.0	17.9	16.7
先輩や友人、知人に相談	30.0	27.7	27.4	27.3	先輩や友人、知人に相談	29.2	24.0	26.6	28.5
学外の専門家(医師、カウンセラー等)に相談	0.5	1.0	1.4	1.2	学外の専門家(医師、カウンセラー等)に相談	0.0	3.0	0.0	0.7
保健管理センター(医師、看護師、カウンセラー)に相談	0.3	0.9	0.7	0.9	保健管理センター(医師、看護師、カウンセラー)に相談	0.6	2.0	2.8	0.7
担任、指導教員、母校の先生等に相談	1.9	4.0	3.7	2.9	担任、指導教員、母校の先生等に相談	5.7	6.0	9.1	11.8
キャリアアップ支援センターに相談	0.1	0.4	0.4	0.3	キャリアアップ支援センターに相談	0.0	1.0	0.8	0.7
ピア・サポーターに相談	0.2	0.3	0.7	0.5	ピア・サポーターに相談	0.0	1.0	1.2	0.0
なりゆきにかまさせる	19.2	15.0	14.0	15.6	なりゆきにかまさせる	19.3	12.0	12.7	10.4
その他	1.4	1.1	1.4	2.2	その他	0.9	4.0	2.8	4.2



H. 卒業・修了後の進路等

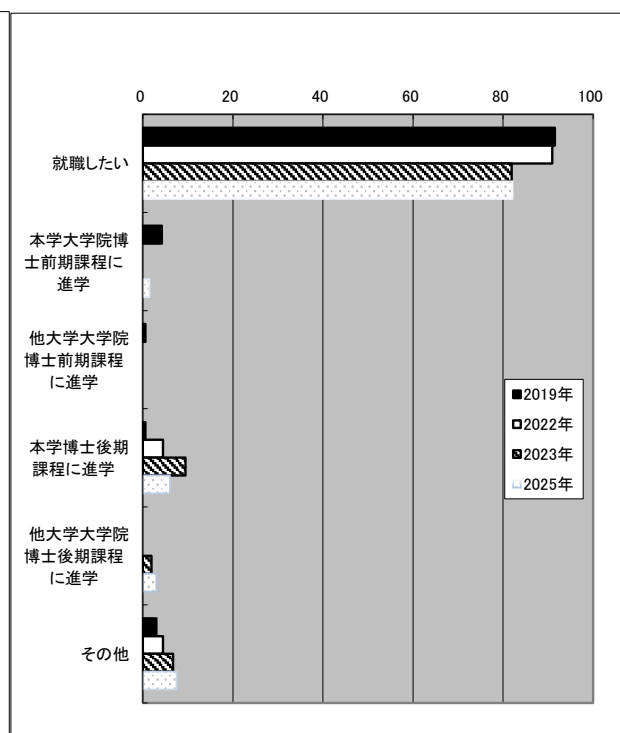
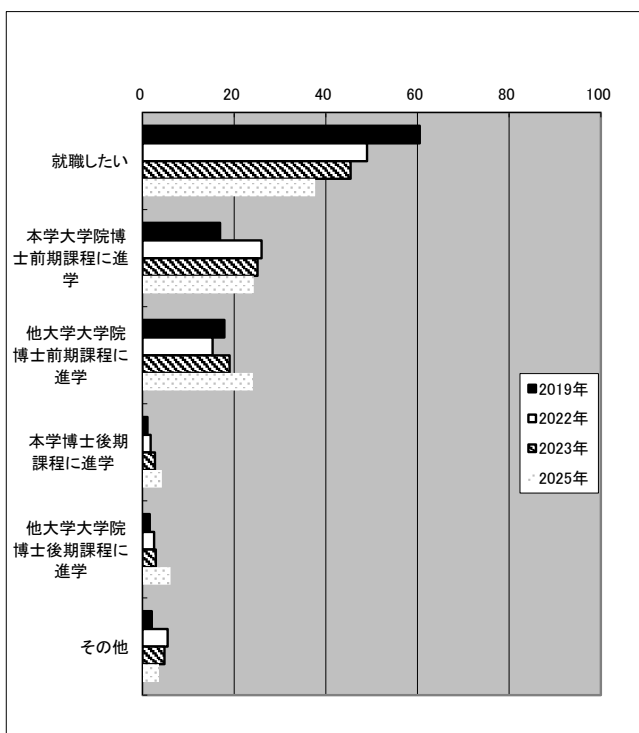
進路内容(H1)では学部学生で就職が4割弱、他大学を含めて大学院進学が4割強で、大学院進学の一割が徐々に高まっていることを示している。大学院生では就職したいが約8割であり、本学の博士後期課程への進学を希望は少なく数%~10%程度で推移している。なお、大学院で、博士前期課程に進学、と回答している学生がいるが、回答欄が学部・大学院で共通のため、後期課程と間違えて記入したものと思われる。

H1 28/31 進路内容(%)[複数回答可]

[学部学生]

[大学院生(前・後期)]

	2019年	2022年	2023年	2025年		2019年	2022年	2023年	2025年
就職したい	60.5	49.0	45.4	37.7	就職したい	91.5	90.9	81.9	82.1
本学大学院博士前期課程に進学	16.9	26.0	25.1	24.3	本学大学院博士前期課程に進学	4.2	0.0	0.0	1.5
他大学大学院博士前期課程に進学	17.9	15.3	19.0	24.1	他大学大学院博士前期課程に進学	0.6	0.0	0.0	0.0
本学博士後期課程に進学	1.1	1.8	2.7	4.2	本学博士後期課程に進学	0.6	4.5	9.5	6.0
他大学大学院博士後期課程に進学	1.6	2.5	2.9	6.1	他大学大学院博士後期課程に進学	0.0	0.0	1.9	3.0
その他	2.0	5.5	4.8	3.6	その他	3.0	4.5	6.7	7.5



【補足説明】

- 設問29/31「国籍」と設問30/31「性別」は、「A.基本事項」の欄に掲載
- 設問31/31「意見・要望」は「I.大学への意見・要望等一覧」に掲載

I. 大学への意見・要望等一覧

講義履修関係	回答
RAの働ける時間を増やしてほしい。	学業・研究活動等に支障が生じないよう、リサーチ・アシスタント1人当たりの勤務時間は、週30時間を超えない範囲としております。
コースパワーのログイン時間の延長をお願いします。	システムの仕様となっており変更することができません。
テストの過去問を入手出来る人とできない人がいて不公平に思う。問題を回収するなど、対策は取れないだろうか。	授業アンケートでご意見ください。授業担当教員へフィードバックします。
一限始まるの早いと思います。	年間を通しての授業時間の確保のため、現在の時限設定となっています。
登校に時間がかかるから1限目の始まる時間を遅くして欲しい。	大学の教育課程は、学位の質を担保するように設計されています。そのため、専門科目だけではなく教養科目の履修も含めたカリキュラムとしております。ご理解いただければ幸いです。
学士の4年間と大学院修士課程の3ヶ月を経験しましたが、大学機関は実技経験が多いほうが良いと思いますし、余計な科目が多いように感じました。興味のあることに邁進させる機関ではなくただ何かを学ばせる機関であり、私にとって得られたものは限りなく少なく膨大な時間を無駄にしましたと今では思います。興味のある分野がある人にはその分野に注力できるような体制をとってあげてほしいものだなと思いました。	授業アンケートでご意見ください。授業担当教員へフィードバックします。
テストの過去問の持っている持っていないで単位取得率は大きな差があるように思う。過去問で出したようなところはどこも大事なことに変わりはないので全ての先生が過去問提示してくれた方がいいのではないかと思います。出る問題の傾向がわかったからと言ってもそれ相応の勉強をしない限りは単位取得には繋がらないように思うしなぜ配布しないのか疑問に思う。サークル、バイトの先輩から貰うコミュニケーション能力を培うにしてもそれは必要ないことではないかとおもう。1部過去問を配布する先生がいてそれでも単位を落とす人間はいて、先生がテストの過去問を配布することはなんら問題がないと思う。	授業アンケートでご意見ください。授業担当教員へフィードバックします。
遅刻を厳しく取り締まるのは難しいとは思いますが、授業開始時点で椅子に座っている生徒と遅刻して来る生徒の出席に関する評価が同じなのは納得出来ない。遅刻に腹を立てた先生の八つ当たりと言っても過言では無い行為を遅刻していない生徒にまで向けられるのはおかしいと思う。学生証を使って出席管理が出来るようなシステムが欲しい。	授業アンケートでご意見ください。授業担当教員へフィードバックします。なお、現時点で学生証を用いた出席管理の仕組みの整備は検討しておりませんが、ご意見として今後の参考とさせていただきます。
教務課の方が冷たいということだけが不満です。それ以外はとても満足しています。	ご意見ありがとうございます。今後の対応改善の参考とするため、具体的にどのような対応が気になったのかをお知らせいただけますと幸いです。
授業・履修についての質問をするために教員の連絡先が学生にわかるようにしてほしい。	シラバスに記載の連絡先やコースパワーの質問機能を活用してご相談ください。
授業中の私語がうるさくて仕方ないので、可能ならもう少し頻繁に注意してほしいです。	授業アンケートでご意見ください。授業担当教員へフィードバックします。
講義中の私語が多い気がする。授業妨害なので、留年もしくは退学させてほしい。	年間を通しての学事日程を鑑み、春季・夏季・冬季の休業期間を設定しています。ご理解いただければ幸いです。
春休みを短くして、その分冬休みを長くしてほしいです。	年間を通しての学事日程を鑑み、春季・夏季・冬季の休業期間を設定しています。ご理解いただければ幸いです。
大学での事務手続きや学生生活などにおける、例外を含めた簡易的なマニュアル（例えば休学上における扱いなど）があると便利で分かりやすいのではないかと思います。	各種手続き等については学生便覧に記載しております。詳細なお説明を希望される場合や、学生便覧に記載されていない内容につきましては、教務課窓口等でご相談ください。
部屋の大きさを覚えていなくて答えることができなくて申し訳ない。また、授業が始まってから注意事項を付け加える授業があるのはやめてほしい。	授業アンケートでご意見ください。授業担当教員へフィードバックします。
学生生活関係	回答
学生支援課にサークル関係で相談すると、非常に親身になって対応していただいている。非常にありがたい。	学生を支援する部署として、このような感想をいただきありがとうございます。今後も同スタンスで対応いたします。
グラウンドや野球場の整備をしてほしい。	芝を刈ったり、砂を入れたりしておりますが、毎年の予算額が限られていますので定例のメンテナンスとして現状以上の対応が難しいところですが、使用に差支えがある場合は学生支援課にお伝えください。
サークルで第二体育館を利用しているのですが、上のヒーター部分にボールが上がってしまい、回収できず大きな損失になっている為、年に一回程度、ボールを取っていただけると運営が非常にやりやすくなります。	ボールを回収するのは、足場を組み回収しなければならないため、非常に大掛かりとなり費用もかかります。できる限りあげないようご協力をお願いします。
トレーニングルームに扇風機が欲しいです。 https://amzn.asia/d/8dt8TA0 よろしければこちらも導入していただきたいです。	検討させていただきます。
学生生活に悩みがあってもどこに相談したら良いのかいまいち分かりません。今度保健管理センターに相談しようかと思っはいます。	カウンセラーによる学生相談室やWEBでの何でも相談、保健管理センター医師による医療相談など様々な相談窓口がありますので案内が不明な場合は学生支援課に気兼ねなくご相談ください。
悩みは解決できていくわけではありません。	ご意見の主旨がわかりませんが、この実態調査の調査結果のことは活用してほしいということであれば、大学のHPに掲載しておりますので活用いただければ幸いです。
学生生活のスタイルは人それぞれのため、新入生の方への参考として役に立ててくれれば幸いです。	ご意見の主旨がわかりませんが、この実態調査の調査結果のことは活用してほしいということであれば、大学のHPに掲載しておりますので活用いただければ幸いです。
学祭への援助を。	現状でも大学祭に学生後援会から経費の支援を行っております。
冬期間の車通学を許可してほしいです。	学内の規則に則って決定しておりますのでご理解ください。
部員の数に対して部室の大きさが足りなかったり過剰だったりすることが多いようなので、再度割り当てて欲しい。	ご質問の「部室」が指す場所について記載がありませんので、文化系サークル共用施設であると仮定して回答します。現在の部室割当は令和6年度に更新されたものであり、短期的・一時的な部員の増減で部室の割当変更は好ましいものではありません。ただし、複数年部員が増加し活動に支障がある場合はサークル連合役員に相談の上、検討させていただきます。
あと（この）アンケートの結果が他人から見られる仕様なのはいかがなものかと…せめて匿名にしてくれたら嬉しいです。	アンケート結果は、誰が記入したか管理者以外にはわからないよう匿名の公表になっています。
寮の自室の設備の清掃を業者にお願いしたいけど、頼みづらいのでなかなか頼めずにいる。エアコンの掃除や排水溝の詰まりをなおすのは自分ではできないので困っている。	居室のエアコンフィルターの清掃は「入寮のしおり」にあるとおり年2回各自でお願いしています。難しい場合は、管理人又は学生支援課にご相談ください。
寮のエアコンの整備を年一でもやって欲しいです。	サークル活動において必要であれば調律を検討させていただきます。
講堂に置いてあるピアノを調律してほしいです。	サークル活動において必要であれば調律を検討させていただきます。

就職活動関係	回答
地域企業の求人情報。	大学に来ている求人情報は全て「就勝くん」に掲載しています。また、北見のハローワーク、ジョブカフェの相談員が大学に来て、直接求人について相談できる機会もありますので活用ください。
施設設備関係	回答
24h使える自習スペースを増やしてほしい。	同様のリクエストはこれまでもいただいておりますが、24時間開放となると保安上の問題や、照明・空調といった消費エネルギーの問題、スペースの私物化などの課題が多く、整備は困難であると言わざるを得ません。
24時間開放する教室を増やしてほしい。	
テスト期間などの際に夜に大学で勉強できる場所が少なくて困っている。	ありがとうございます。学生・教職員の皆様におかれましては引き続きトイレをきれいに使っていただくようご協力お願いします。
トイレがきれいできれいで気持ちが良い。	ありがとうございます。学生・教職員の皆様におかれましては引き続きトイレをきれいに使っていただくようご協力お願いします。
守衛が失礼極まりない。大学の顔としても恥ずかしい。言い方、語尾を直してほしい。	本人または、警備会社を通して改善依頼行っておりますが、来訪者の方に誤解や不快感を与えないよう引き続き注意、指導していきます。
トイレの手を乾かさず乾燥機を使用可能にしていただけないでしょうか。	利用再開に向けて検討中です。
トイレのハンドドライヤーを動かしてほしい。	どこに配置する駐輪場を指しているかわかりませんが、冬期間の除雪（雪たい積場）として利用の観点から、設置が難しい状況です。
トイレの乾燥機も使えるようにしてほしいです。	
自転車置き場に屋根を。	
喫煙所の撤廃を。	
和式トイレを全部洋式トイレにしてほしい。	喫煙場所については、記録が残っているだけでも平成10年代から長きに渡り屋外喫煙場所の配置及び設置数について大学内で検討が行われてきました。令和2年度には受動喫煙防止法により、屋外であっても受動喫煙を防止するために必要な措置を取られた場所であれば喫煙場所を設置することができなくなりました。これを受けて現在、本学で指定している喫煙場所（ボイラー室裏手、体育館裏手）は通常、学生や教職員の動線と離れているため受動喫煙は発生しないものと認識しています。 また、敷地内完全禁煙化を行ったある大学において、正門の外など敷地との境界線上で路上喫煙やポイ捨てが横行し、むしろ近隣住民から苦情が発生したとの報告もあり、決められた場所で喫煙していただく、というのが喫煙者而非喫煙者とが折り合いをつけるベストな方法と考えます。
18時以降にも暖房を使えるようにしてほしい。	改修工事では和式からすべて洋式に整備してきています。比較的改修年が新しい建物については、直ぐにとは難しいですが、利用者のニーズに答えられるよう、改修整備計画をしていきます。
18時以降にも暖房を使えるようにしてほしい。	場所にもよりますが中央暖房のため運転に非常にコストがかかります。個別のガスストーブなどをご使用ください。
図書室以外にも一人で過ごせる個室のような空間が欲しい。	同様のリクエストはこれまでもいただいておりますが、個室となると保安上の問題や、照明・空調といった消費エネルギーの問題、スペースの私物化などの課題が多く、整備は困難であると言わざるを得ません。利用時に予約が必要ですが、図書館の個室スペースをご利用くださいますようお願いいたします。
講堂のトイレも改修工事してほしいです。	過去に計画がありましたが、予算上難しいのが現状です。他の改修工事など優先順位を考慮しながら計画していきます。
講堂って清掃入ってるか気になるのですが、割と汚いので定期的に清掃してほしいです。	現状週1回、トイレは1日おきに清掃を行っております。清掃状況については定期的に確認するとともに、利用者の皆様方におかれましては、きれいな状態を維持できるようご協力をお願いします。
警備室の人がゆっくり動画とか陰謀論の動画とか見てくつろいでたらしいのですが、ちゃんと機能してるのか心配です。	業務に関係のない動画などは不適切であり、直ちに閲覧をしないよう指導しました。今後も疑問を持たれるような言動は慎重に、業務を行うよう継続して指導していきます。
第2総合研究棟（15号館2階）のラウンジについて（以下5つの項目）	
カップラーメン、お菓子、飲み物の汚れがそのままになっているため、図書館のように除菌クロスを設置してほしい。	除菌クロス等の設置について検討します。定期的（2日に1回）清掃していますので、きれいに利用していただくようご協力をお願いいたします。
暑いとき窓を開けて風を取り入れているが窓に虫の死骸等が溜まっているため一度清掃してほしい。	共用部に関しては定期的に点検、清掃を行うよう改善していきたいと思っております。個別に部屋については利用者において定期的に清掃をお願いします。
床と椅子を綺麗にしてほしい。床はゴミや虫の死骸が残ったままなため定期的に掃除機をかけてほしい。椅子がかなり汗臭くなっているため定期的に手入れをしてほしい。	共用部に関しては定期的に点検、清掃を行うよう改善していきたいと思っております。個別に部屋については利用者において定期的に清掃をお願いします。
ラウンジに荷物を置く際に人通りが多いため監視カメラを設置してほしい。	貴重品の放置はもちろんのこと、ラウンジに場所取りを目的とした荷物の放置はしないようお願いいたします。
本館のトイレのように手を拭く紙を設置してほしい。	維持費削減や環境負荷軽減のためハンカチ等を持参してください。

図書関係	回答
テスト期間だけでもいいので図書館横のスペースを24時間開放してほしい。	セキュリティ及び光熱費等の観点から24時間開放はできかねます。
コミュニケーションルームにクーラーを付けて欲しいです。	図書館のコミュニケーションホールについては、適宜冷暖房により温度調整を行っており、夏季においても冷房により快適な環境を保持するよう努めております。温度調整におけるご要望がございましたら、その都度カウンター職員にお声がけください。
図書館の個室の予約を個人のPCから出来るようになって欲しいです。	個人PCからの予約をすぐに実装することはできかねますが、いただいたご意見を踏まえて申込用紙以外での受付方法を検討いたします。
情報処理関係	回答
講堂のWi-Fiが絶望的に弱いので何とかしてほしい。	講堂におけるWi-Fi接続については、利用者の集中によって通信品質が低下するケースが確認されております。現在、アクセスポイントの配置見直しを含む改善策を検討中です。
講堂のwifiが大人教授業でつながりにくくなるため改善してほしい。	
講堂のwifiを強化してほしい。	
プリンターがコピー以外の用途でも使えるようにしてほしい。	情報端末室に設置しているプリンターは、印刷機能に限定して運用しております。コピーやスキャンなどの機能をご希望の場合は、近隣のコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機のご利用、または個人でのご準備をご検討ください。
生協関係	回答
ミールプランを年間で支払う額は高くなっていいので1日に使える額を1100円から1400円にしてほしいです。	ミールプランの運用については毎年見直しをしています。様々な方法で利用実態を把握し利用限度額や販売価格の検討をして次年度に向けた提案をする予定です。
食堂のコップが明らかに洗浄不足に感じる時があるため、もう少し丁寧に洗って欲しいなと思う。	大変申し訳ございませんでした。コップにかかわらず食器類についてはあらためて担当部署含めて洗浄状態を確認の上、使用するよう職員の中で徹底いたします。
大学生協の商品価格の見直し。	食材の高騰、水光熱費の上昇、最低賃金の上昇等様々な要因があり、生協を今後も継続して運営していくために商品価格に転嫁せざるを得ない状況です。生協としましては店舗内での企画などを通して少しでも還元できる方法を検討してまいります。
購買や食堂の値段を下げてください。	
最近学食の値段が上がっているため、中々行きにくくなっています。	
生協での食品関係の値下げを希望したいです。(アイスやデザートなど甘味系)	
食堂や購買の決済にpaypayやクレジットカードを導入してほしい。	現在の生協レジシステム上では生協アプリのほかクレジットカードはご利用できますが、その他の決済方法の設定ができない状況です。混雑時のレジ通過スピードを早めるために生協アプリのご利用をおすすめしています。
証明写真をいつでも利用できるようにしたい。	建物のセキュリティ関係がありますので24時間は難しいですが、生協の建物が解錠されている時間内であれば営業時間外でもご利用いただけます。
住居の紹介とかで光回線使用可能とか光回線契約可能とか書いて欲しい。	生協で契約可能なお部屋に設置されている回線は基本的に光回線ですのであえて表示はしておりません。また、お部屋紹介パンフレットやホームページ上では回線の契約種類を表示していますのでご参照ください。
生協を安くしたい。	生協としましては可能な限り各店舗で安いものが提供できるよう努力してまいります。
朝食堂をしてけるととてもうれしいです。	現在の経営状況や雇用状況を踏まえると朝の時間帯の対応は非常に難しいですが、今秋に大学からの支援のもと朝食企画を計画中です。
北見工業大学内で、出来るアルバイトを増やしてほしいです。	学内でできるアルバイトの募集については生協で企画し募集をしているものではございませんのでご了承ください。
その他	回答
研究費が全体的に足りていないので、予算の獲得に尽力していただきたい。	限られた予算の中で、全ての研究活動を十分に支援することが難しい状況です。引き続き、予算の獲得に向けて尽力します。
警備室と学務もそうですが個人情報の乗った書類が机の上に出っぱなしにして誰でも見られるという、個人情報がかばかばなのもう少しなんとかなってくれたら嬉しいです。	個人情報の保護は非常に重要な事項であり、そのようなことの無いよう今後十分に気をつけ、管理方法の改善に努めます。ご意見ありがとうございます。
郵便局的な役割を持つ施設を創設してほしい。	どんな機能をもったものを想定されているかわかりませんが、現状でも郵便局のATM、切手の販売、郵便ポストの設置などが利用できるようになっています。
大学にセイコマートを作ってください。	大学生協経営を危うくすることも考えられますので、大学生協の経営のためにも大学生協をご利用いただくようお願いいたします。
遊ぶところがないのでもう少し増やしてほしい。	遊ぶところがどういったものを想定されているかはわかりませんが、大学として設置するのは難しいと思われれます。
コスモスプロジェクトはいざという時に大変助かっておりますありがとうございます。	学生を支援する部署として、このような感想をいただきありがたく感じております。今後も同スタンスで対応いたします。

Ⅲ.調査集計表(第20回・令和7年度実施)

A. 基本的事項

入学年度(大学院生は大学院の入学年度)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
令和7年度	215	0	2	0	217	42.8	25	0	25	50.0	1	0	0	1	10.0	26	43.3
令和6年度	0	126	0	4	130	25.6	0	25	25	50.0	0	6	0	6	60.0	31	51.7
令和5年度	0	0	70	0	70	13.8	0	0	0	0.0	0	0	2	2	20.0	2	3.3
令和4年度	0	0	0	79	79	15.6	0	0	0	0.0	0	0	1	1	10.0	1	1.7
令和3年度以前	0	0	0	11	11	2.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

所属

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
地球環境工学科	171	53	42	53	319	62.9											
地域未来デザイン工学科	44	73	30	41	188	37.1											
旧学科	0	0	0	0	0	0.0											
機械電気工学プログラム							17	12	29	58.0						29	48.3
社会環境工学プログラム							3	7	10	20.0						10	16.7
情報通信工学プログラム							2	5	7	14.0						7	11.7
応用化学プログラム							3	1	4	8.0						4	6.7
マネジメント工学プログラム							0	0	0	0.0						0	0.0
共創工学専攻											1	6	2	9	90.0	9	15.0
生産基盤工学専攻											—	—	0	0	0.0	0	0.0
寒冷地・環境・エネルギー工学専攻											—	—	0	0	0.0	0	0.0
医療工学専攻											—	—	1	1	10.0	1	1.7
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

1. あなたの住居の種別はどれですか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 自宅(親と同居)(間3へ)	14	12	4	9	39	7.7	2	1	3	6.0	0	1	0	1	10.0	4	6.7
2. 学生寮(間3へ)	16	11	5	11	43	8.5	0	2	2	4.0	0	0	0	0	0.0	2	3.3
3. 下宿	31	17	14	8	70	13.8	2	2	4	8.0	0	0	0	0	0.0	4	6.7
4. アパート・マンション	153	85	49	66	353	69.6	20	20	40	80.0	1	4	3	8	80.0	48	80.0
5. その他	1	1	0	0	2	0.4	1	0	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

2. 専有する部屋の広さはどのくらいですか。【前問で3~5と回答した方のみ回答】

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 4.5畳(7㎡)以下	7	3	4	3	17	3.8	1	0	1	2.2	0	2	1	3	30.0	4	7.4
2. 4.6~6畳(10㎡)	21	18	12	13	64	14.3	3	4	7	15.6	0	1	0	1	10.0	8	14.8
3. 6.1~8畳(13㎡)	36	14	17	20	87	19.4	8	1	9	20.0	0	1	0	1	10.0	10	18.5
4. 8.1~10畳(17㎡)	54	31	12	14	111	24.7	4	7	11	24.4	1	0	1	2	20.0	13	24.1
5. 10.1畳以上	45	31	12	15	103	22.9	5	8	13	28.9	0	1	0	1	10.0	14	25.9
6. 不明	35	11	9	12	67	14.9	3	1	4	8.9	0	1	0	1	10.0	5	9.3
計	198	108	66	77	449		24	21	45		1	6	2	9		54	

3. 現在の住居に満足していますか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 満足	143	85	51	69	348	68.6	15	19	34	68.0	0	3	1	4	40.0	38	63.3
2. 不満足	24	17	7	10	58	11.4	3	3	6	12.0	0	3	1	4	40.0	10	16.7
3. どちらともいえない	48	24	14	15	101	19.9	7	3	10	20.0	1	0	1	2	20.0	12	20.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

4. 冬季間以外の通学方法は主として何ですか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 徒歩	156	90	56	69	371	73.2	19	19	38	76.0	1	2	3	6	60.0	44	73.3
2. 自転車	40	28	11	16	95	18.7	5	2	7	14.0	0	3	0	3	30.0	10	16.7
3. バス	3	2	0	1	6	1.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
4. バイク	0	0	1	0	1	0.2	0	1	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
5. 自動車	13	6	4	8	31	6.1	0	3	3	6.0	0	0	0	0	0.0	3	5.0
6. その他	3	0	0	0	3	0.6	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

5. 冬季間の通学方法は主として何ですか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 徒歩	192	117	68	84	461	90.9	22	23	45	90.9	1	5	3	9	90.0	54	90.0
2. 自転車	3	0	1	0	4	0.8	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
3. バス	10	4	0	2	16	3.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
4. バイク	0	0	1	0	1	0.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
5. 自動車	6	5	2	8	21	4.1	3	2	5	10.0	0	1	0	1	10.0	6	10.0
6. その他	4	0	0	0	4	0.8	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

6. あなたの1ヶ月の収入について、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。
* 仕送りはどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	61	31	28	27	147	29.0	8	8	16	32.0	1	4	3	8	80.0	24	40.0
1万円未満	7	8	0	5	20	3.9	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
1万円以上2万円未満	12	10	3	5	30	5.9	1	2	3	6.0	0	0	0	0	0.0	3	5.0
2万円以上4万円未満	38	25	19	19	101	19.9	4	6	10	20.0	0	0	0	0	0.0	10	16.7
4万円以上6万円未満	50	22	15	17	104	20.5	3	3	6	12.0	0	1	0	1	10.0	7	11.7
6万円以上8万円未満	17	10	1	11	39	7.7	0	4	4	8.0	0	0	0	0	0.0	4	6.7
8万円以上10万円未満	16	10	3	5	34	6.7	6	2	8	16.0	0	0	0	0	0.0	8	13.3
10万円以上12万円未満	10	8	3	3	24	4.7	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
12万円以上	4	2	0	2	8	1.6	1	0	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

7. あなたの1ヶ月の収入について、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。
* 奨学金はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	129	66	44	57	296	58.4	19	15	34	68.0	0	1	1	2	20.0	36	60.0
1万円未満	0	3	0	0	3	0.6	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
1万円以上2万円未満	8	6	2	3	19	3.7	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
2万円以上4万円未満	15	6	4	7	32	6.3	0	1	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
4万円以上6万円未満	24	26	14	14	78	15.4	3	3	6	12.0	0	0	0	0	0.0	6	10.0
6万円以上8万円未満	16	13	4	5	38	7.5	1	1	2	4.0	0	0	0	0	0.0	2	3.3
8万円以上10万円未満	8	0	1	3	12	2.4	2	3	5	10.0	1	1	0	2	20.0	7	11.7
10万円以上12万円未満	6	3	2	3	14	2.8	0	0	0	0.0	0	1	1	2	20.0	2	3.3
12万円以上	9	3	1	2	15	3.0	0	2	2	4.0	0	2	1	3	30.0	5	8.3
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

8. あなたの1ヶ月の収入について、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。
* アルバイトの収入はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	109	27	22	21	179	35.3	4	4	8	16.0	0	2	0	2	20.0	10	16.7
1万円未満	3	1	2	7	13	2.6	1	1	2	4.0	0	0	0	0	0.0	2	3.3
1万円以上2万円未満	16	8	5	8	37	7.3	0	1	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
2万円以上4万円未満	36	22	12	7	77	15.2	4	3	7	14.0	1	2	2	5	50.0	12	20.0
4万円以上6万円未満	29	35	17	16	97	19.1	5	6	11	22.0	0	1	0	1	10.0	12	20.0
6万円以上8万円未満	9	23	9	18	59	11.6	8	5	13	26.0	0	0	0	0	0.0	13	21.7
8万円以上10万円未満	6	7	3	13	29	5.7	2	4	6	12.0	0	0	0	0	0.0	6	10.0
10万円以上12万円未満	3	2	0	2	7	1.4	1	1	2	4.0	0	0	0	1	10.0	3	5.0
12万円以上	4	1	2	2	9	1.8	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

9. あなたの1ヶ月の収入について、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。
* その他の収入はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	177	108	59	82	426	84.0	18	20	38	76.0	0	4	3	7	70.0	45	75.0
1万円未満	11	8	6	9	34	6.7	1	3	4	8.0	0	0	0	0	0.0	4	6.7
1万円以上2万円未満	8	2	4	0	14	2.8	1	0	1	2.0	1	0	0	1	10.0	2	3.3
2万円以上4万円未満	3	4	0	1	8	1.6	2	0	2	4.0	0	0	0	0	0.0	2	3.3
4万円以上6万円未満	7	1	1	0	9	1.8	1	1	2	4.0	0	1	0	1	10.0	3	5.0
6万円以上8万円未満	4	2	0	0	6	1.2	1	1	2	4.0	0	0	0	0	0.0	2	3.3
8万円以上10万円未満	3	1	0	0	4	0.8	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
10万円以上12万円未満	1	0	1	1	3	0.6	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
12万円以上	1	0	1	1	3	0.6	0	0	0	0.0	0	1	0	1	10.0	1	1.7
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

10. あなたの1ヶ月の支出について、住居費、食費、教養費及び教示費、通信費、その他の項目別におよその額を教えてください。
* 住居費はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	18	10	4	13	45	8.9	1	2	3	6.0	0	0	0	0	0.0	3	5.0
1万円未満	1	0	3	1	5	1.0	0	0	0	0.0	0	1	0	1	10.0	1	1.7
1万円以上2万円未満	18	5	6	4	33	6.5	1	2	3	6.0	0	0	0	0	0.0	3	5.0
2万円以上4万円未満	75	44	23	37	179	35.3	12	9	21	42.0	1	3	2	6	60.0	27	45.0
4万円以上6万円未満	86	54	28	29	197	38.9	9	11	20	40.0	0	1	1	2	20.0	22	36.7
6万円以上8万円未満	14	13	5	8	40	7.9	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
8万円以上10万円未満	2	0	1	2	5	1.0	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
10万円以上12万円未満	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
12万円以上	1	0	2	0	3	0.6	0	1	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

11. あなたの1ヶ月の支出について、住居費、食費、教養費及び教示費、通信費、その他の項目別におよその額を教えてください。

* 食費(下宿等の食費相当を含む)はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	6	5	1	3	15	3.0	0	2	2	4.0	0	0	0	0	0.0	2	3.3
1万円未満	26	14	11	5	56	11.0	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
1万円以上2万円未満	73	39	28	28	168	33.1	6	5	11	22.0	0	0	0	0	0.0	11	18.3
2万円以上4万円未満	94	54	26	52	226	44.6	15	16	31	62.0	0	4	3	7	70.0	38	63.3
4万円以上6万円未満	13	10	4	5	32	6.3	3	2	5	10.0	1	1	0	2	20.0	7	11.7
6万円以上8万円未満	3	4	0	1	8	1.6	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
8万円以上10万円未満	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	1	0	1	10.0	1	1.7
10万円以上12万円未満	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
12万円以上	0	0	2	0	2	0.4	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

12. あなたの1ヶ月の支出について、住居費、食費、教養費及び教示費、通信費、その他の項目別におよその額を教えてください。

* 教養費及び教示費(教科書、参考書、文房具等)はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	13	10	13	16	52	10.3	4	7	11	22.0	0	0	0	0	0.0	11	18.3
1万円未満	107	66	43	56	272	53.6	16	13	29	58.0	1	3	1	5	50.0	34	56.7
1万円以上2万円未満	53	27	8	19	107	21.1	5	1	6	12.0	0	1	1	2	20.0	8	13.3
2万円以上4万円未満	35	17	4	2	58	11.4	0	2	2	4.0	0	2	1	3	30.0	5	8.3
4万円以上6万円未満	3	5	2	1	11	2.2	0	1	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
6万円以上8万円未満	2	1	0	0	3	0.6	0	1	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
8万円以上10万円未満	1	0	0	0	1	0.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
10万円以上12万円未満	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
12万円以上	1	0	2	0	3	0.6	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

13. あなたの1ヶ月の支出について、住居費、食費、教養費及び教示費、通信費、その他の項目別におよその額を教えてください。

* 通信費(スマートフォン、インターネット回線等)はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	44	33	15	23	115	22.7	2	3	5	10.0	0	0	0	0	0.0	5	8.3
1万円未満	124	66	40	46	276	54.4	15	12	27	54.0	1	5	3	9	90.0	36	60.0
1万円以上2万円未満	36	22	13	19	90	17.8	5	9	14	28.0	0	1	0	1	10.0	15	25.0
2万円以上4万円未満	5	1	2	5	13	2.6	3	1	4	8.0	0	0	0	0	0.0	4	6.7
4万円以上6万円未満	4	1	0	1	6	1.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
6万円以上8万円未満	2	3	0	0	5	1.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
8万円以上10万円未満	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
10万円以上12万円未満	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
12万円以上	0	0	2	0	2	0.4	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

14. あなたの1ヶ月の支出について、住居費、食費、教養費及び教示費、通信費、その他の項目別におよその額を教えてください。

* その他はどれくらいですか(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
なし	71	23	18	20	132	26.0	4	6	10	20.0	0	0	0	0	0.0	10	16.7
1万円未満	61	33	18	32	144	28.4	5	5	10	20.0	1	1	0	2	20.0	12	20.0
1万円以上2万円未満	48	34	18	21	121	23.9	6	9	15	30.0	0	2	2	4	40.0	19	31.7
2万円以上4万円未満	28	25	14	14	81	16.0	9	2	11	22.0	0	2	0	2	20.0	13	21.7
4万円以上6万円未満	4	4	2	3	13	2.6	0	2	2	4.0	0	0	1	1	10.0	3	5.0
6万円以上8万円未満	3	2	0	1	6	1.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
8万円以上10万円未満	0	2	0	2	4	0.8	1	0	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
10万円以上12万円未満	0	1	0	0	1	0.2	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
12万円以上	0	2	2	1	5	1.0	0	1	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

15. アルバイトをしていますか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. はい	97	99	46	71	313	61.7	21	21	42	84.0	1	4	3	8	80.0	50	83.3
2. いいえ(問20へ)	118	27	26	23	194	38.3	4	4	8	16.0	0	2	0	2	20.0	10	16.7
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

16. アルバイトをしていると答えた人だけ回答してください。

アルバイトの種類はどれですか。【複数回答可】

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 家庭教師	1	3	0	1	5	1.3	1	0	1	1.3	0	0	0	0	0.0	1	1.1
2. 一般事務	3	1	3	2	9	2.4	2	0	2	2.7	0	0	0	0	0.0	2	2.2
3. 肉体労働	8	15	7	7	37	9.9	7	6	13	17.3	0	0	0	0	0.0	13	14.4
4. 販売・サービス	20	37	17	25	99	26.6	8	7	15	20.0	0	0	0	0	0.0	15	16.7
5. 飲食店	66	54	24	38	182	48.9	5	8	13	17.3	1	0	2	3	20.0	16	17.8
6. TA	0	0	0	4	4	1.1	9	12	21	28.0	1	3	1	5	33.3	26	28.9
7. RA	0	0	0	0	0	0.0	1	0	1	1.3	1	3	1	5	33.3	6	6.7
8. SA	0	0	0	3	3	0.8	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
9. 留学生チューター	0	1	0	1	2	0.5	1	1	2	2.7	0	0	0	0	0.0	2	2.2
10. 塾講師	6	3	1	4	14	3.8	0	1	1	1.3	0	1	0	1	6.7	2	2.2
11. その他	4	5	1	7	17	4.6	2	4	6	8.0	0	1	0	1	6.7	7	7.8

17. アルバイトをしていると答えた人だけ回答してください。
 アルバイトで得た収入の支出目的は何ですか。【複数回答可】

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 学費	15	4	4	13	36	4.8	3	5	8	7.1	1	2	2	5	21.7	13	9.6
2. 生活費	58	66	34	54	212	28.3	16	14	30	26.8	1	4	2	7	30.4	37	27.4
3. 課外活動費	7	12	6	8	33	4.4	5	3	8	7.1	0	1	1	2	8.7	10	7.4
4. 旅行・娯楽費	53	80	34	48	215	28.7	15	13	28	25.0	0	2	1	3	13.0	31	23.0
5. 通信費(電話、スマートフォン、インターネット回線等)	11	9	5	11	36	4.8	2	5	7	6.3	0	1	1	2	8.7	9	6.7
6. 預貯金	46	55	17	37	155	20.7	8	11	19	17.0	1	1	0	2	8.7	21	15.6
7. 自動車・バイクの購入費・維持費	8	17	7	12	44	5.9	6	5	11	9.8	0	0	0	0	0.0	11	8.1
8. 借金・ローンの返済	0	1	2	6	9	1.2	0	0	0	0.0	1	0	0	1	4.3	1	0.7
9. その他	6	0	0	3	9	1.2	0	1	1	0.9	0	1	0	1	4.3	2	1.5

18. アルバイトをしていると答えた人だけ回答してください。
 アルバイトに費やす日数は週あたりどのくらいですか。

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 1日	6	7	8	6	27	8.7	0	2	2	4.8	0	0	0	0	0.0	2	4.0
2. 2日	28	23	5	12	68	21.9	4	4	8	19.0	1	1	3	5	62.5	13	26.0
3. 3日	43	45	19	28	135	43.5	10	5	15	35.7	0	1	0	1	12.5	16	32.0
4. 4日	13	15	8	16	52	16.8	4	5	9	21.4	0	1	0	1	12.5	10	20.0
5. 5日	5	5	3	5	18	5.8	1	4	5	11.9	0	1	0	1	12.5	6	12.0
6. 6日	0	2	1	4	7	2.3	1	1	2	4.8	0	0	0	0	0.0	2	4.0
7. 7日	2	0	1	0	3	1.0	1	0	1	2.4	0	0	0	0	0.0	1	2.0
計	97	97	45	71	310		21	21	42		1	4	3	8		50	

19. アルバイトをしていると答えた人だけ回答してください。
 アルバイトに費やす時間は週あたりどのくらいですか。

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 5時間未満	17	11	5	8	41	13.1	1	2	3	7.1	0	1	0	1	12.5	4	8.0
2. 5～10時間未満	31	19	13	11	74	23.7	6	4	10	23.8	0	1	2	3	37.5	13	26.0
3. 10～20時間未満	35	59	19	37	150	48.1	9	10	19	45.2	1	1	1	3	37.5	22	44.0
4. 20～30時間未満	10	7	7	10	34	10.9	3	3	6	14.3	0	1	0	1	12.5	7	14.0
5. 30～40時間未満	3	0	0	4	7	2.2	1	2	3	7.1	0	0	0	0	0.0	3	6.0
6. 40時間以上	1	2	1	2	6	1.9	1	0	1	2.4	0	0	0	0	0.0	1	2.0
計	97	98	45	72	312		21	21	42		1	4	3	8		50	

20. 予習復習等を含む自学自習の時間は1日平均どのくらいですか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 30分以内	41	35	17	23	116	22.9	7	6	13	26.0	0	0	0	0	0.0	13	21.7
2. 1時間以内	98	45	26	31	200	39.4	3	4	7	14.0	0	1	0	1	10.0	8	13.3
3. 2時間以内	38	18	9	9	74	14.6	5	3	8	16.0	0	1	0	1	10.0	9	15.0
4. 2時間以上	17	11	10	14	52	10.3	6	2	8	16.0	1	3	3	7	70.0	15	25.0
5. やっていない	21	17	10	17	65	12.8	4	10	14	28.0	0	1	0	1	10.0	15	25.0
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

21. 自学自習においてわからない箇所があった場合はどうしていますか。【複数回答可】(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 教科担任に質問	34	11	18	36	99	13.0	13	8	21	26.3	0	6	3	9	47.4	30	30.3
2. 先輩に相談	54	13	10	25	102	13.4	7	5	12	15.0	0	1	0	1	5.3	13	13.1
3. 友人に質問	170	95	53	61	379	49.9	19	11	30	37.5	0	3	2	5	26.3	35	35.4
4. 質問できる人がいない	14	14	6	11	45	5.9	1	3	4	5.0	0	0	0	0	0.0	4	4.0
5. その他	53	51	11	20	135	17.8	4	9	13	16.3	1	1	2	4	21.1	17	17.2
計	325	184	98	153	760		44	36	80		1	11	7	19		99	

22. 学内のサークルに加入していますか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 加入している	174	78	43	33	328	64.7	11	7	18	36.0	0	2	0	2	20.0	20	33.3
2. 以前加入していた(問24へ)	5	17	13	25	60	11.8	7	7	14	28.0	1	2	0	3	30.0	17	28.3
3. 加入したことがない(問24へ)	36	31	16	36	119	23.5	7	11	18	36.0	0	2	3	5	50.0	23	38.3
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

23. 前問で加入していると回答した方のみ回答願います。
 サークルに入って満足していますか。

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 満足	102	42	22	21	187	56.3	11	5	16	72.7	0	1	0	1	0.0	17	65.4
2. まあまあ満足	62	30	17	12	121	36.4	2	2	4	18.2	0	1	0	1	0.0	5	19.2
3. 不満	10	6	4	4	24	7.2	1	1	2	9.1	1	1	0	2	0.0	4	15.4
計	174	78	43	37	332		14	8	22		1	3	0	4		26	

24. 現在の学生生活に満足していますか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 満足	68	33	21	28	150	29.6	8	12	20	40.0	0	2	1	3	30.0	23	38.3
2. まあまあ満足	78	41	26	39	184	36.3	8	8	16	32.0	1	1	1	3	30.0	19	31.7
3. 普通	50	37	19	21	127	25.0	6	3	9	18.0	0	2	1	3	30.0	12	20.0
4. やや不満	12	11	3	3	29	5.7	0	1	1	2.0	0	1	0	1	10.0	2	3.3
5. 不満	5	2	1	2	10	2.0	3	0	3	6.0	0	0	0	0	0.0	3	5.0
6. わからない	2	2	2	1	7	1.4	0	1	1	2.0	0	0	0	0	0.0	1	1.7
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

25. 現在不安や悩みがありますか。(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. ある	94	60	38	46	238	46.9	12	10	22	44.0	1	6	3	10	100.0	32	53.3
2. ない(問27へ)	121	66	34	48	269	53.1	13	15	28	56.0	0	0	0	0	0.0	28	46.7
計	215	126	72	94	507		25	25	50		1	6	3	10		60	

26. 前問であると回答した方のみ回答願います。
その不安や悩みはどんなことですか【複数回答可】

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 勉学のこと	68	43	26	29	166	23.7	7	2	9	16.4	1	3	0	4	13.8	13	15.5
2. 将来の進路のこと	52	48	35	21	156	22.3	9	8	17	30.9	1	5	2	8	27.6	25	29.8
3. 家庭のこと	12	8	4	5	29	4.1	0	1	1	1.8	1	2	0	3	10.3	4	4.8
4. 健康上のこと	21	14	11	15	61	8.7	2	4	6	10.9	1	2	0	3	10.3	9	10.7
5. 異性関係のこと	13	9	6	4	32	4.6	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
6. 経済的なこと	41	17	10	24	92	13.1	2	4	6	10.9	1	5	1	7	24.1	13	15.5
7. 友人関係のこと	19	15	5	9	48	6.8	0	0	0	0.0	1	1	0	1	3.4	1	1.2
8. 自分の性格や能力のこと	36	32	15	19	102	14.6	5	5	10	18.2	1	2	0	3	10.3	13	15.5
9. セクシュアル・ハラスメント	1	0	0	0	1	0.1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
10. アカデミック・ハラスメント	1	0	0	2	3	0.4	1	0	1	1.8	0	0	0	0	0.0	1	1.2
11. その他	4	3	1	3	11	1.6	3	2	5	9.1	0	0	0	0	0.0	5	6.0

27. 不安や悩みが生じた時はどのように対処しましたか(しますか)【複数回答可】(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 自分一人で考え対処	136	89	43	70	338	28.7	15	15	30	25.4	1	5	2	8	30.8	38	26.4
2. 家族に相談	96	64	28	51	239	20.3	8	10	18	15.3	0	6	0	6	23.1	24	16.7
3. 先輩や友人、知人に相談	139	79	43	60	321	27.3	19	15	34	28.8	1	6	0	7	26.9	41	28.5
4. 学外の専門家(医師、カウンセラー等)に相談	4	4	2	4	14	1.2	0	1	1	0.8	0	0	0	0	0.0	1	0.7
5. 保健管理センター(医師、看護師、カウンセラー)に相談	1	3	0	6	10	0.9	0	1	1	0.8	0	0	0	0	0.0	1	0.7
6. 担任、指導教員、母校の先生等に相談	7	7	5	15	34	2.9	7	7	14	11.9	0	2	1	3	11.5	17	11.8
7. キャリアアップ支援センターに相談	1	1	0	2	4	0.3	0	1	1	0.8	0	0	0	0	0.0	1	0.7
8. ピア・サポーターに相談	4	2	0	0	6	0.5	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
9. なりゆきにまかせる	70	55	26	33	184	15.6	7	7	14	11.9	0	1	0	1	3.8	15	10.4
10. その他	7	10	4	5	26	2.2	1	4	5	4.2	0	0	1	1	3.8	6	4.2

28. 進路はどれにあたりますか。【複数回答可】(必須)

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 就職したい	98	78	44	50	270	37.7	23	24	47	85.5	1	4	3	8	66.7	55	82.1
2. 本学大学院博士前期課程に進学したい	64	37	30	43	174	24.3	1	0	1	1.8	0	0	0	0	0.0	1	1.5
3. 他大学大学院博士前期課程に進学したい	114	38	13	8	173	24.1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
4. 本学大学院博士後期課程に進学したい	19	7	3	1	30	4.2	2	1	3	5.5	0	1	0	1	8.3	4	6.0
5. 他大学大学院博士後期課程に進学したい	33	9	2	0	44	6.1	1	1	2	3.6	0	0	0	0	0.0	2	3.0
6. その他	12	8	5	1	26	3.6	1	1	2	3.6	0	3	0	3	25.0	5	7.5
計	340	177	97	103	717		28	27	55		1	8	3	12		67	

29. 国籍を選択してください。

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 日本	204	124	67	91	486	97.0	25	23	48	98.0	1	4	1	6	60.0	54	91.5
2. 日本以外	9	1	2	3	15	3.0	0	1	1	2.0	0	2	2	4	40.0	5	8.5
計	213	125	69	94	501		25	24	49		1	6	3	10		59	

30. 性別を選択してください。

	学部						大学院博士前期課程				大学院博士後期課程				大学院		
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	率	1年次	2年次	計	率	1年次	2年次	3年次	計	率	計	率
1. 男	183	84	59	79	405	81.3	22	21	43	87.8	1	5	1	7	70.0	50	84.7
2. 女	30	38	10	15	93	18.7	3	3	6	12.2	0	1	2	3	30.0	9	15.3
計	213	122	69	94	498		25	24	49		1	6	3	10		59	

令和7年度(第20回)学生生活実態調査票

この調査は、今後の学生支援をより良くするために行うものです。回答にあたっては5月1日現在の状況をありのままを正確に記入してください。なお、調査結果についてはこの調査の目的以外には一切使用しません。

調査結果は、大学運営に役立てますので御協力をお願いします。

【提出期限】 令和7年6月13日（金）

回答記入上の注意事項

- 1 回答内容の該当するもの一つだけ選んで、右端の回答欄に番号を回答ください。ただし、複数回答可を指定している場合は、複数選んでも差し支えありません。設問は全体で31問あります。
- 2 記述欄がある場合には、「記述回答欄」に簡潔に回答願います。
- 3 質問中、回答者を指定している箇所は、指定された方のみ回答願います。
- 4 大学への意見・要望欄を設けていますので、大学内における学生生活全般について、特に期待したいことや、あるいは意見・要望があれば、簡潔に回答願います。

1/31 あなたの住居の種別はどれですか。 (必須)	1. 自宅（親と同居）（設問3/31へ） 4. アパート・マンション	2. 学生寮（設問3/31へ） 5. その他	3. 下宿
2/31 専有する部屋の広さはどのくらいですか。	1. 4.5畳（7㎡）以下 3. 6.1～8畳（13㎡） 5. 10.1畳以上	2. 4.6～6畳（10㎡） 4. 8.1～10畳（17㎡） 6. 不明	
3/31. 現在の住居に満足していますか。 (必須)	1. 満足	2. 不満足	3. どちらともいえない
4/31. 冬季間以外の通学方法は (必須) 主として何ですか。	1. 徒歩 4. バイク	2. 自転車 5. 自動車	3. バス 6. その他
5/31. 冬季間の通学方法は (必須) 主として何ですか。	1. 徒歩 4. バイク	2. 自転車 5. 自動車	3. バス 6. その他
6/31 あなたの1ヶ月の収入に (必須) ついて、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。 *仕送りはどれくらいですか	1. なし 4. 2万～4万円未満 7. 8万～10万円未満	2. 1万円未満 5. 4万～6万円未満 8. 10万～12万円未満	3. 1万～2万円未満 6. 6万円～8万円未満 9. 12万円以上
7/31. あなたの1ヶ月の収入に (必須) ついて、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。 *奨学金はどれくらいですか	1. なし 4. 2万～4万円未満 7. 8万～10万円未満	2. 1万円未満 5. 4万～6万円未満 8. 10万～12万円未満	3. 1万～2万円未満 6. 6万円～8万円未満 9. 12万円以上
8/31. あなたの1ヶ月の収入に (必須) ついて、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。 *アルバイトの収入はどれくらいですか	1. なし 4. 2万～4万円未満 7. 8万～10万円未満	2. 1万円未満 5. 4万～6万円未満 8. 10万～12万円未満	3. 1万～2万円未満 6. 6万円～8万円未満 9. 12万円以上
9/31. あなたの1ヶ月の収入に (必須) ついて、仕送り、奨学金、アルバイト、その他の項目別におよその額を教えてください。 *その他の収入はどれくらいですか	1. なし 4. 2万～4万円未満 7. 8万～10万円未満	2. 1万円未満 5. 4万～6万円未満 8. 10万～12万円未満	3. 1万～2万円未満 6. 6万円～8万円未満 9. 12万円以上
10/31. あなたの1ヶ月の支出に (必須) ついて、住居費、食費、教養費及び教材費、通信費、その他の項目別におよその額を教えてください。 *住居費はどれくらいですか	1. なし 4. 2万～4万円未満 7. 8万～10万円未満	2. 1万円未満 5. 4万～6万円未満 8. 10万～12万円未満	3. 1万～2万円未満 6. 6万円～8万円未満 9. 12万円以上

22/31. 学内のサークルに加入し (必須) ていますか。	1. 加入している 3. 加入したことがない (設問24/31へ)	2. 以前加入していた (設問24/31へ)	
23/31. 前問で加入していると回答した方のみ回答願います。サークルに入って満足していますか。	1. 満足	2. まあまあ満足	3. 不満
24/31 現在の学生生活に満足し (必須) ていますか。	1. 満足 4. やや不満	2. まあまあ満足 5. 不満	3. 普通 6. わからない
25/31. 現在不安や悩みがありま (必須) すか。	1. ある	2. ない(設問27/31へ)	
26/31. 前問であると回答した方のみ回答願います。その不安や悩みはどんなことですか。 (複数回答可)	1. 勉学のこと 4. 健康上のこと 7. 友人関係のこと 9. セクシュアル・ハラスメント 11. その他	2. 将来の進路のこと 5. 異性関係のこと 8. 自分の性格や能力のこと 10. アカデミック・ハラスメント	3. 家庭のこと 6. 経済的なこと
27/31. 不安や悩みが生じた時は (必須) どのように対処しましたか (しますか)。 (複数回答可)	1. 自分一人で考え対処 3. 先輩や友人、知人に相談 5. 保健管理センター (医師、看護師、カウンセラー) に相談 7. キャリアアップ支援センターに相談 9. なりゆきにまかせる	2. 家族に相談 4. 学外の専門家 (医師、カウンセラー等) に相談 6. 担任、指導教員、母校の先生等に相談 8. ピア・サポーターに相談 10. その他	
28/31. 進路はどれにあたります (必須) か。 (複数回答可)	1. 就職したい 3. 他大学大学院博士前期課程に進学したい 5. 他大学大学院博士後期課程に進学したい	2. 本学大学院博士前期課程に進学したい 4. 本学大学院博士後期課程に進学したい 6. その他	
29/31. 国籍を選択してください。	1. 日本	2. 日本以外	
30/31. 性別を選択してください。	1. 男	2. 女	
31/31. その他意見・要望等がありましたら、簡潔に記入願います。			
内容:			

ご協力ありがとうございました。



KITAMI
Institute of Technology